

4. 個人の研究業績

凡例

氏名

(1 公刊図書等)

(2 報告書)

(3 論文)

(4 解説、翻訳等)

(5 学会発表)

(6 講演会、研究会発表)

(7 所属学会、委員等)

(8 教育等)

相澤正彦 AIZAWA Masahiko (客員研究員)

(3 論文)『破墨山水図』と宗淵 『美術研究』391 pp.59-75 07.3

(4 解説)大政威徳天縁起絵巻(ギメ美術館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成18年度(絵画/工芸品)』 pp.58-62 東京文化財研究所 07.3

(6 発表)土佐光吉と大画面絵画 美術部研究会 美術部研究会室 06.12.18

(7 所属学会)美術史学会

(8 教育)成城大学教授

青木繁夫 AOKI Shigeo (文化遺産国際協力センター)

(3 論文)6.6文化財の強風被害 『風工学ハンドブック』 朝倉書店 07.2

(6 講演)阪神淡路大震災における文化財被害 千葉県博物館協会 千葉県立美術館 06.11.22

(6 講演)日韓における文化財修復に関する技術交流 韓国国立文化財研究所 06.12.15

(6 講演)文化財の保存とリスク管理について 博物館保存化学研究会 千葉県立美術館 07.2.24

(6 講演)敦煌壁画の保存 本庄市ポケットミーティング 本庄市中央公民館 07.3.24

(7 所属学会)文化財保存修復学会、文化財科学会、日本考古学協会、日本文化財探査学会、IIC、ICOMOS

(7 委員)平等院国宝修理委員会委員、独立行政法人科学振興機構その他革新技術分野分科会委員、千葉県文化財保護審議会委員、史跡埼玉古墳群整備委員会委員

(8 教育等)東京芸術大学大学院文化財保存学システム保存学教授(連携併任) 國學院大學文学部史学科非常勤講師、日本大学文理学部史学科非常勤講師

青木茂 AOKI Shigeru (客員研究員)

(1 著書)『書痴、戦時下の美術書を読む』 平凡社 06.8

(4 評論)新・旧刊案内 26 蔵書印、浅井忠の版画、『陸軍』の最後、ほか 『一寸』26 pp.1-8 06.5

(4 評論)新・旧刊案内 27 高崎正男の遺稿、その他いろいろ 『一寸』27 pp.1-6 06.8

(4 評論)新・旧刊案内 28 書痴、戦時下の非美術書を読む 『一寸』28 pp.1-8 06.10

(4 評論)新・旧刊案内 29 書痴、戦時下の発禁本を読む 『一寸』29 pp.1-10 07.1

(6 鼎談)時代と美術の多面体展 開催記念座談会(対談者:佐藤道信、山梨俊夫) 神奈川県立近代美術館葉山 07.1.14

(7 所属学会)美術史学会、明治美術学会(会長)

(7 教育等)文星芸術大学教授

飯島満 IIJIMA Mitsuru (無形文化遺産部)

- (1 著書) 『義太夫節浄瑠璃未翻刻集成5 尊氏將軍二代鑑』 玉川大学出版部 06.9
- (3 論文) 歌舞伎SPレコードの行方 『歌舞伎 研究と批評』38 pp.5-10 07.2
- (3 論文) 吉田兵次「とやぶれ」 『無形文化遺産研究報告』1 pp.57-62 東京文化財研究所 07.3
- (4 解説) 歌舞伎SPレコード(明治大正期)図版解説 『歌舞伎 研究と批評』38 pp.68-71 07.2
- (4 講演会報告) 竹本綱大夫師・鶴沢清二郎師「壬生村の段」復曲奏演をめぐって 『演劇研究センター紀要』IX pp.169-174 07.1
- (4 その他) 『歌舞伎登場人物事典』の項目(安倍貞任、岩手、袖萩、竹中官兵衛ほか) 白水社 06.4
- (6 発表) 文化財保護委員会作成の無形文化財録音資料をめぐって(飯島満、高桑いづみ) 東京文化財研究所総合研究会 東京文化財研究所セミナー室 06.12.5
- (6 発表) 鶴沢清八の義太夫節解説 第1回無形文化遺産部公開学術講座『1950年代の義太夫節と狂言謡 文化財保護委員会作成の音声資料をめぐって』 江戸東京博物館ホール 06.12.19
- (6 発表) 日本の無形文化遺産 古典芸能の伝承と将来 第30回文化財の保存修復に関する国際研究集会『無形文化遺産の保護 国際的協力と日本の役割』 東京文化財研究所セミナー室 07.2.14
- (7 所属学会) 楽劇学会、歌舞伎学会(編集委員長)、日本近世文学会、情報処理学会
- (8 教育) 早稲田大学演劇博物館演劇研究センター客員講師
- (8 委員会) 独立行政法人日本芸術文化振興会本館文楽公演専門委員、独立行政法人日本芸術文化振興会文化デジタルライブラリーコンテンツ選考委員

石崎武志 ISHIZAKI Takeshi (保存科学部)

- (2 報告) 旧日向別邸ブルーノ・タウト「熱海の家」の虫害調査 フルホンシバンムシ(*Gastrallus* sp.)による木材の被害例について(木川りか、小峰幸夫、山野勝次、石崎武志) 『保存科学』46 pp.130-136 07.3
- (2 報告) 静岡県立美術館における温熱環境の測定(犬塚将英、新田建史、白石靖幸、石崎武志) 『保存科学』46 pp.291-300 07.3
- (2 報告) 高松塚古墳解体時のための観測システム(犬塚将英、石崎武志) 『保存科学』46 pp.221-226 07.3
- (2 報告) 展示公開施設の館内環境調査報告 平成17年度(吉田直人、佐野千絵、石崎武志) 『保存科学』46 pp.327-331 07.3
- (2 報告) キトラ古墳保護覆屋内の環境について 土壌水分量推移と古墳の保存(佐野千絵、犬塚将英、間淵創、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』46 pp.235-242 07.3
- (3 論文) エアーポーリングによる高松塚古墳墳丘の地盤調査と試料採取(奥田悟、三村衛、石崎武志) 『土と基礎』54-4 pp.10-12 06.4
- (3 論文) Measurement and Analysis of Deterioration Mechanism Experimental Investigations in the Historical Village of Hokkaido (Takeshi Ishizaki, Rudolf Plagge and Masazo Takami), *International Journal for Technology and Applications in Building Maintenance and Monument Preservation, WTA Journal* 2-6, pp.169-184, 06.8
- (3 論文) 鉄筋コンクリート補強された歴史的煉瓦造建造物に生じる白華現象のメカニズム 煉瓦壁体中の水分移動に関するモデル実験と数値解析(松尾隆士、田中享二、石崎武志) 『日本建築学会構造系論文集』608 pp.15-20 06.10
- (3 論文) 高松塚古墳墳丘の現状とその地盤特性について(三村衛、石崎武志) 『地盤工学ジャーナル』

1-4 pp.157-168 06.12

(3 論文) 高松塚古墳石室解体時の壁画保存のための空調方法の検討(小椋大輔、石崎武志、鉾井修一、北原博幸、犬塚将英) 『保存科学』46 pp.1-12 07.3

(3 論文) Moisture Characteristic Curves of the Soil of Takamatsuzuka Tumulus (Magdi Khalil and Takeshi Ishizaki) 『保存科学』46 pp.13-20 07.3

(3 論文) 石造建造物の壁面の劣化に関わる水分、塩分分布の測定(ルドルフ・ブラーゲ、石崎武志) 『保存科学』46 pp.137-144 07.3

(3 論文) Study of Ventilation Rate Measurements for Showcases and Facilities in Museum (Masahide Inuzuka and Takeshi Ishizaki.), *Proc. of 12th International Symp. on Building Physics*, Dresden, pp.661-668, 07.3

(3 論文) Examination and Choice of Cooling Methods for the Mound of Takamatsuzuka Tumulus as Protective Measures against Fungi (Takeshi Ishizaki, Masahide Inuzuka, Sadatoshi Miura and Magdi Khalil), *Proc. of 12th International Symp. on Building Physics*, Dresden, pp.520-527, 07.3

(3 論文) A Study on Preservation of Mural Paintings in Tumulus – Analysis of Temperature, Humidity and Condensation behavior in a Stone Chamber (Jiro Tamara, Daisuke Ogura, Shuichi Hoko and Takeshi Ishizaki), *Proc. of 12th International Symp. on Building Physics*, Dresden, pp.580-587, 07.3

(3 論文) 木製文化財のための二酸化炭素殺虫処理の湿度制御に関する最適条件の検討(犬塚将英、木川りか、二俣堅、木村広、鳥越俊行、今津節生、本田光子、佐野千絵、石崎武志) 『文化財保存修復学会誌』52 pp.41-50 07.3

(4 解説) 高松塚古墳壁画恒久対策の最前線 緊急保存対策としての墳丘部の冷却 『文化庁月報』461 07.2

(5 学会発表) 生物対策としての高松塚古墳の冷却(石崎武志、三浦定俊、犬塚将英、カリル・マグディ) 文化財保存修復学会第28回大会 国土館大学 06.6.3-4

(5 学会発表) 地盤冷凍技術の文化財への応用 日本冷凍空調学会サロンセミナー 大阪市立大学文化交流センター 06.6.7

(5 学会発表) 高松塚古墳墳丘部の地盤特性に関する調査(三村衛、石崎武志、犬塚将英) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18

(5 学会発表) 高松塚古墳石室周囲の環境変化による石室内温湿度変化の検討(小椋大輔、鉾井修一、北原博幸、石崎武志、犬塚将英) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18

(5 学会発表) 高松塚古墳墳丘部の地盤工学的特性について(三村衛、石崎武志) 第41回地盤工学研究発表会 鹿児島市 06.7.12-15

(5 学会発表) 高松塚古墳丘冷却に関する熱検討(吉田聡志、伊豆田久雄、石崎武志、犬塚将英) 第41回地盤工学研究発表会 鹿児島市 06.7.12-15

(5 学会発表) 古墳壁画保存に関する研究 石室内温湿度と結露性状の検討(多羅間次郎、鉾井修一、石崎武志、小椋大輔) 日本建築学会大会 神奈川大学 06.9.7-9

(5 学会発表) コンクリート補強された煉瓦壁体中の水分移動と白華現象との関係(松尾隆士、田中享二、石崎武志) 日本建築学会大会 神奈川大学 06.9.7-9

(5 学会発表) 文化財科学からの期待 古墳墳丘部の熱水分特性調査と冷却 第45回農業土木学会土壌物理研究会 『期待される土壌物理学』 北海道大学 06.10.15

(5 学会発表) Measurements of Moisture Properties of Takamatsuzuka Tumulus Soil(カリル・マグディ、石崎武志、溝口勝) 第48回土壌物理シンポジウム 北海道大学 06.10.16

(5 学会発表) Study of Physical Properties of Tumulus Mound built in Eighth Century (カリル・マグディ、石崎武志、犬塚将英、溝口勝), SSSA International Annual Meeting, Indianapolis, 06.11.12-16

(5 学会発表) Protective Measures of Mural Painting against Fungi by Cooling of Tumulus Mound and its Simulation Analysis (石崎武志、犬塚将英、三浦定俊、カリル・マグディ、溝口勝), SSSA International Annual Meeting, Indianapolis, 06.11.12-16

(6 発表) 文化財を取り巻く環境の温湿度解析 平成 18 年度保存科学部研究会「文化財を取り巻く環境の温湿度解析」 東京文化財研究所 06.12.7

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本雪氷学会、地盤工学会、日本建築学会、IIC、IIC-Japan、ICOMOS

(7 委員会) 国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策検討会委員、国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策検討会ワーキンググループ委員、長浜曳山祭行事、曳山保存専門委員会委員

(8 教育) 東京芸術大学大学院文化財保存学専攻システム保存学保存環境学講座教授(連携併任)

稲葉信子 INABA Nobuko (文化遺産国際協力センター)

(1 著書) 稲葉信子、斎藤英俊編著『ポブラディア情報館 世界遺産』ポプラ社 07.3

(4 解説) 第 30 回世界遺産委員会ニュース ユネスコ世界遺産年報 2007 (社)日本ユネスコ協会連盟 06.12

(6 講義) 文化遺産保護概論 東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻 06.5.16

(6 講義) 世界遺産と地域遺産 第 62 回日本ユネスコ運動全国大会 in 花巻(岩手大会) 花巻市 06.6.4

(6 講義) 日本の文化遺産保存 真实性の概念と伊勢神宮・木造建造物保存修理の実際 イクロム建築遺産トレーニングコース(CBH07-Conservation of Built Heritage) ローマ 07.3.14-15

(6 講演) 紀伊山地の霊場と参詣道保存管理計画について 世界遺産紀伊山地の霊場と参詣道三県協議会 三重県営サンアリーナ 06.5.24

(6 講演) 世界遺産と文化的景観 静岡新聞社・静岡放送・静岡県富士山世界遺産シンポジウム しずぎんホール(静岡市) 06.6.24

(6 講演) 文化遺産の危機管理 アジア太平洋地域文化遺産保護調査修復研修 2006 遺跡の調査と保存 ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所 奈良県法蓮庁舎(奈良市) 06.10.5-6

(6 講演) 武力紛争と世界遺産 アフガニスタン・バーミヤン 江東区砂町文化センター世界遺産講座 06.11.8

(6 シンポジウムコーディネーター) 島根県・大田市石見銀山遺跡国際シンポジウム 島根県立男女共同参画センター(大田市) 06.5.28

(6 シンポジウムコーディネーター) ACCU 文化遺産保護協力事務所 奈良県法蓮庁舎 07.2.4

(6 シンポジウムコーディネーター) 静岡県富士山世界遺産シンポジウム 富士宮市民文化会館大ホール 07.2.4

(6 シンポジウムパネリスト) 三重県東紀州地域活性化事業推進協議会 第 7 回みえ熊野学フォーラム 明治大学リバティアカデミー 07.2.3

(6 シンポジウムパネリスト) 富士山を世界遺産にする国民会議 富士山世界文化遺産シンポジウム 日本青年館大ホール(新宿区) 07.2.15

(7 所属学会) 日本建築学会、建築史学会、建築修復学会、イコモス(ICOMOS)

(7 委員会) 日本ユネスコ国内委員会委員、富士山世界文化遺産登録推進両県合同会議静岡県学術委員会委員、三重県熊野古道センター研究・保存機能整備活用委員会委員、山形県、インド政府アジャントアエローラ遺跡保存・観光開発プロジェクト国際専門家委員会委員、(財)ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事業委員会委員、(社)日本ユネスコ協会連盟世界遺産専門委員会、(社)日本建築学会建築博物館委員会委員ほか

(8 教育) 政策研究大学院大学文化政策プログラム非常勤講師、東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学専攻非常勤講師、筑波大学大学院芸術研究科世界遺産専攻非常勤講師、昭和女子大学大学院生活機構研究科非常勤講師

犬塚将英 INUZUKA Masahide (保存科学部)

(2 報告) 高松塚古墳解体時のための観測システム(犬塚将英、石崎武志) 『保存科学』46 pp.221-226 07.3

(2 報告) 静岡県立美術館における温熱環境の測定(犬塚将英、新田建史、白石靖幸、石崎武志) 『保存科学』46 pp.291-300 07.3

(2 報告) キトラ古墳保護覆屋内の環境について(2)(佐野千絵、犬塚将英、間淵創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』46 pp.235-242 07.3

(3 論文) Development of a Time Projection Chamber using CF₄ Gas for Relativistic Heavy Ion Experiments (T.Isobe, H.Hamagaki, K.Ozawa, M.Inuzuka, T.Sakaguchi, T.Matsumoto, S.Kametani, F.Kajihara, T.Gunji, N.Kurihara), *Nuclear Instruments and Methods in Physics Research A* 564, pp.190-196, 06.5

(3 論文) Development of Gas Electron Multiplier Foils with a Laser Etching Technique (T.Tamagawa, N.Tsunoda, A.Hayato, H.Hamagaki, M.Inuzuka, H.Miyasaka, I.Sakurai, F.Tokanai, K.Makishima), *Nuclear Instruments and Methods in Physics Research A* 560, pp.418-424, 06.6

(3 論文) Development of a Time Projection Chamber Using Gas Electron Multipliers (GEM-TPC) (S.X.Oda, H.Hamagaki, K.Ozawa, M.Inuzuka, T.Sakaguchi, T.Isobe, T.Gunji, Y.Morino, S.Saito, Y.L.Yamaguchi, S.Sawada, S.Yokkaichi), *Nuclear Instruments and Methods in Physics Research A* 566, pp.312-320, 06.12

(3 論文) 木製文化財のための二酸化炭素殺虫処理の湿度制御に関する最適条件の検討(犬塚将英、木川りか、二俣賢、木村広、鳥越俊行、今津節生、本田光子、佐野千絵、石崎武志) 『文化財保存修復学会誌』52 pp.41-50 07.3

(3 論文) ガス電子増幅フォイルを用いた文化財の X 線透過撮影のための検出器の開発(犬塚将英、李栄篤) 『保存科学』46 pp.95-104 07.3

(3 論文) 高松塚古墳石室内解体時の空調方法の検討(小椋大輔、石崎武志、銚井修一、北原博幸、犬塚将英、多羅間次郎、木下舞子) 『保存科学』46 pp.1-12 07.3

(5 学会発表) 二酸化炭素殺虫処理時における多孔質材質のひずみの測定と最適な処理条件の検討(犬塚将英、木川りか、佐野千絵、石崎武志、二俣賢、木村広、鳥越俊行、今津節生、本田光子) 文化財保存修復学会第 28 回大会 国学院大学 06.6.3-4

(5 学会発表) 展示ケースの換気回数測定のための基礎実験(犬塚将英、石崎武志) 文化財保存修復学会第 28 回大会 国土館大学 06.6.3-4

(5 学会発表) 九州国立博物館における有害生物処理プログラム(今津節生、鳥越俊行、本田光子、石崎武志、佐野千絵、木川りか、犬塚将英、二俣賢、木村広) 文化財保存修復学会第 28 回大会 国土館大学 06.6.3-4

(5 学会発表) 生物対策としての高松塚古墳墳丘部の冷却(石崎武志、三浦定俊、犬塚将英、カリル・マグディ) 文化財保存修復学会第 28 回大会 国土館大学 06.6.3-4

(5 学会発表) 二酸化炭素有害生物処理法の改良 湿度制御 (鳥越俊行、今津節生、本田光子、二俣賢、木村広、石崎武志、佐野千絵、木川りか、犬塚将英) 文化財保存修復学会第 28 回大会 国土館大学 06.6.3-4

(5 学会発表) 九州国立博物館における密閉型展示ケースの性能と問題点(鳥越俊行、今津節生、本田光子、犬塚将英、内田博光) 文化財保存修復学会第 28 回大会 国土館大学 06.6.3-4

(5 学会発表) 熊本城「細川家舟屋形」の調湿建材による展示環境の改善(石崎武志、犬塚将英、白石靖幸、

肥塚祐美子) 文化財保存修復学会第 28 回大会 国土館大学 06.6.3-4

(5 学会発表) ガス電子増幅フォイルを用いた文化財調査用 X 線検出器の開発 (犬塚将英、李栄篤) 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学 06.6.17-18

(5 学会発表) 高松塚古墳石室周囲の環境変化による石室内温湿度変化の検討 (小椋大輔、鉾井修一、北原博幸、石崎武志、犬塚将英) 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学 06.6.17-18

(5 学会発表) 高松塚古墳墳丘部の地盤特性に関する調査 (三村衛、石崎武志、犬塚将英) 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学 06.6.17-18

(5 学会発表) 高松塚古墳丘冷却に関する熱検討 (吉田聡志、伊豆田久雄、石崎武志、犬塚将英) 第 41 回地盤工学研究発表会 鹿児島市 06.7.12-15

(5 学会発表) Conservation of Takamatsuzuka Tumulus Paintings 30 years after their Discovery (S.Miura, T.Ishizaki, M.Inuzuka, R.Kigawa, C.Sano, M.Mimura), IIC Munich Congress 2006, Munich, Germany, 06.8.28-9.1

(6 発表) 静岡県立美術館の温湿度環境 (犬塚将英、新田建史) 平成 18 年度保存科学部研究会「文化財を取り巻く環境の温湿度解析」 東京文化財研究所 06.12.7

(6 発表) Study of Ventilation Rate Measurements for Showcases and Facilities in Museums (M.Inuzuka, T.Ishizaki), 12th SYMPOSIUM FOR BUILDING PHYSICS, ドレスデン工科大学 07.3.29-31

(6 発表) Examination and Choice of Cooling Methods for the Mound of Takamatsuzuka Tumulus as Protective Measures against Fungi in the Stone Chamber (T.Ishizaki, M.Inuzuka, S.Miura, M.Khalil) 12th SYMPOSIUM FOR BUILDING PHYSICS, ドレスデン工科大学 07.3.29-31

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、日本物理学会

(7 委員会) 文化財保存修復学会誌編集委員

岩井俊平 IWAI Shumpei (特別研究員)

(1 公刊図書) パーミヤーンおよびフォーラーディー両遺跡から切り取られた壁画片の原位置 (岩井俊平、前田耕作) 山内和也責任編集『アフガニスタン流出文化財の調査 パーミヤーン仏教壁画の材料と技法 (アフガニスタン文化遺産調査資料集 第 3 巻)』 pp.24-25 明石書店 06.5

(1 公刊図書) Extraction of Samples, *Radiocarbon Dating of the Bamiyan Mural Paintings, Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan 2*, pp.33-115, Akashi Shoten, Japan, 06.8

(1 公刊図書) The Original Locations of Mural Pieces Removed from the Bamiyan and Foladi Sites (Shumpei IWAI and Kosaku MAEDA), *Materials and Techniques of Displaced Cultural Properties from Afghanistan, Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan 3*, pp.24-26, Akashi Shoten, Japan, 06.11

(1 公刊図書) 中央アジアの壁画の放射性炭素年代と美術史編年の比較 『シルクロードの壁画：東西文化交流を探る』 pp.95-104 言叢社 07.3

(1 公刊図書) Radiocarbon Dating and Art-Historical Studies in Central Asian Mural Paintings, *Mural Paintings along the Silk Road: Cultural Exchanges between East and West, Proceedings of the 29th Annual International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property*, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, January 2006, pp.54-59, Archetype Publications, 07.3

(2 報告) コリ・ジャラルと東崩落石窟の壁画 『佛教藝術』 289 pp.90-94 06.11

(2 報告) アフガニスタン、パーミヤーン遺跡保存事業 2006 年度の成果 (山内和也、岩井俊平) 日本西アジア考古学会編『平成 18 年度 考古学が語る古代オリエン』 pp.132-139 07.3

(2 報告) タジキスタン、アジナ・テパ仏教寺院の保存事業 (山内和也、岩井俊平) 日本西アジア考古学

会編『平成18年度 考古学が語る古代オリエント』 pp.140-143 07.3

(3 論文) アフガニスタンおよび周辺地域の仏教寺院の変遷 『佛教藝術』289 pp.100-112 06.11

(6 講演) 文化財研究所によるバーミヤーン遺跡保存事業 横浜市開港記念会館講堂 06.4.8

(6 発表) アフガニスタン、バーミヤーン遺跡保存事業 2006年度の成果 古代オリエント博物館 07.3.4

(6 発表) タジキスタン、アジナ・テパ仏教寺院の保存事業 古代オリエント博物館 07.3.4

(7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会

(8 教育) 和光大学表現学部イメージ文化学科非常勤講師

岩出まゆ IWADE Mayu (特別研究員)

(4 翻訳) 大理石構造物の修復と保存における諸問題 (Carlo Blasi, Ivo Iori, Gianni Royer Carfagni, Some Problems in the Restoration and Preservation of Marble Construction) 『日伊大理石セミナー報告書』 pp.48-55 07.3

(4 翻訳) 建築に使用される大理石の劣化現象とその要因 (Roberto Bugini, Fenomeni e Cause di Degrado dei Marmi Utilizzati in Architettura) 『日伊大理石セミナー報告書』 pp.75-76 07.3

(4 紹介) ハギア・ソフィア大聖堂: 空間を囲む大理石 『地中海学会月報』295 p.4 06.12

(5 学会発表) バーミヤーン石窟寺院遺構の保存に向けた調査報告(1)(岩出まゆ、窪寺茂) 日本建築学会大会学術講演会『日本建築学会学術講演梗概集(関東)』 pp.163-164 日本建築学会 06.9.7-9

(7 所属学会) 日本建築学会、ICOMOS

宇野朋子 UNO Tomoko (特別研究員)

(2 報告書) 莫高窟第53窟の石窟内環境調査(宇野朋子、森井順之、薛平、候文芳、張国彬) 『敦煌壁画の保護に関する日中共同研究』 pp.52-67 東京文化財研究所 07.3

(2 報告書) Microenvironmental Monitoring in Wat Srichum, Sukhothai Historical Park, Thailand (Sopit Panyakhan, Tomoko Uno, Shuichi Hokoi, Makiko Miyauchi, Chiraporn Aranyanark) 『アジア諸国における文化遺産を形作る素材の劣化と保存に関する調査・研究 平成18年度成果報告書』 pp.196-206 東京文化財研究所 07.3

(3 論文) バーミヤーン仏教壁画の保存修復の現状(宇野朋子、大竹秀実) 『仏教芸術』289 pp.49-63 06.11

(3 論文) バーミヤーン遺跡における環境調査(2) 石窟内環境と保存対策(宇野朋子、谷口陽子、青木繁夫) 『保存科学』46 pp.171-180 07.3

(4 編集) *Mural Paintings of the Silk Road: Cultural Exchange between East and West, Proceedings of the 29th Annual International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Properties, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, January 2006*, Archetype Publications, 07.3

(5 学会発表) スコータイ遺跡における仏像の保存に関する研究 大仏周辺の温熱環境調査と藻類の成長モデルの作成(宮内真紀子、銚井修一、宇野朋子) 日本建築学会近畿支部研究報会 大阪工業技術専門学校 06.6.16-17

(5 学会発表) スコータイ遺跡における仏像の保存に関する研究 その3 大仏周辺の温熱環境調査(宇野朋子、銚井修一、宮内真紀子) 日本建築学会大会学術講演会 神奈川大学 06.9.7-9

(5 学会発表) スコータイ遺跡における仏像の保存に関する研究 その4 藻類の成長モデルの作成(宮内真紀子、銚井修一、宇野朋子) 日本建築学会大会学術講演会 神奈川大学 06.9.7-9

(7 所属学会) 日本建築学会、文化財保存修復学会、ICOMOS

江村知子 EMURA Tomoko (企画情報部)

(4 解説) 日本近代印刷の父 エドアルド・キヨッソーネとキヨッソーネ・コレクションおよび作品解説 『2007 年在外日本古美術品保存修復プロジェクト フィリップ・モリス ジャパン kk カレンダー基金』

文化財保護・芸術研究助成財団/フィリップ・モリスジャパン株式会社 06.12

(6 発表) 根生いの分限、画家への変貌 尾形光琳をとりまく環境と画風形成 美術部研究会 東京文化財研究所 06.5.24

(6 発表) 曾我物語図の系譜および土佐派の物語絵について 宗達、光琳へとつづく絵画表現の水脈 美術部研究会 東京文化財研究所 06.12.18

(6 発表) 文化財修復における美術史学の役割について 中日紙質文物保護修復検討会 中国国家図書館 (中国・北京) 07.2.1

(7 所属学会) 美術史学会

(8 教育) 早稲田大学文学部非常勤講師、昭和薬科大学非常勤講師

大島暁雄 OSHIMA Akio (客員研究員)

(1 公刊図書等) (共編) 『日本の民俗芸能報告書集成 中部地方の民俗芸能 2』 p.574 海路書房 06.6

(1 公刊図書等) (共編) 『日本の民俗芸能報告書集成 中部地方の民俗芸能 4』 p.593 海路書房 06.7

(1 公刊図書等) (共編) 『日本の民俗芸能報告書集成 四国地方の民俗芸能 1』 p.482 海路書房 06.10

(1 公刊図書等) (共編) 『日本の民俗芸能報告書集成 四国地方の民俗芸能 2』 p.554 海路書房 06.11

(3 論文) 「民俗技術」創設の背景と課題 『國學院雑誌』107-12 pp.15-26 06.12

(3 論文) 続・無形の文化財の保護をめぐる 『無形文化遺産研究報告』1 pp.27-40 東京文化財研究所 07.3

(4 解説) ムダマハギ型漁船 指定の視点と構造的特色 『月刊文化財』520 pp.8-9 07.1

(6 講演) 上総掘りの意義と特色 第 5 回市史編さん成果還元事業講演会 袖ヶ浦市長浦おかのうえ図書館視聴覚室 06.11.12

(6 発表) 「民俗技術」創設の背景と課題 第 1 回無形民俗文化財研究協議会 東京文化財研究所 06.11.22

(7 所属学会) 日本民俗学会、日本民具学会(理事)、棚田学会(理事)、物質文化研究会

大竹秀実 OTAKE Hidemi (客員研究員)

(3 論文) バーミヤーン仏教壁画の保存修復の現状(宇野朋子、大竹秀実) 『仏教藝術』45 pp.49-63 06.11

(3 論文) バーミヤーン仏教壁画の保存修復(2) I窟およびN(a)窟における保存修復 (谷口陽子、大竹秀実、青木繁夫) 『保存科学』46 pp.189-200 07.3

(3 論文) 壁画表面の水溶性黒色物質の洗浄 バーミヤーンN(a)窟の事例 (エミリー・シェクーン、大竹秀実、谷口陽子) 『保存科学』46 pp.201-208 07.3

(3 論文) バーミヤーン仏教壁画の材質分析(2) シンクロトロン放射光を用いたN(a)窟における錫箔を用いた技法の分析 (谷口陽子、マリーン・コット、エミリー・シェクーン、大竹秀実) 『保存科学』46 pp.181-188 07.3

(3 論文) 敦煌莫高窟第 285 窟壁画の光学調査(I)(高林弘実、初井基充、大竹秀実、王小偉、柴勃隆、淵田雄、中村夏葉、岡田健) 『保存科学』46 pp.161-170 07.3

(5 学会発表) バーミヤーン石窟仏教壁画の保存 状態調査と保存の問題 (大竹秀実、谷口陽子、宇野朋子) 『文化財保存修復学会第 28 回大会研究発表要旨集』 pp.262-263 06.6

(5 学会発表) 重層構造による色彩の光学的効果 バーミヤーン仏教壁画にみられる事例から (関博充、大竹秀実、谷口陽子、朽津信明、青木繁夫、初井基充、佐藤一郎) 『文化財保存修復学会第 28 回大会研究

発表要旨集』 pp.60-61 06.6

(5 学会発表)修復士の養成と資格 ヨーロッパの教育ガイドラインとイタリアの文化財修復士の資格 (大竹秀実、二神葉子、秋山純子) 『文化財保存修復学会第28回大会研究発表要旨集』 pp.274-275 06.6

(5 学会発表)イタリアにおける文化財保護のための行政組織 『文化政策研究会/文化政策学会準備会2006年度研究大会予稿集』 pp.30-33 06.12

(6 発表) Experience in Bamiyan and Study on Mural Paintings of the Silk Road: What can Japan contribute to Ajanta Caves? (MAEDA Kosaku and OTAKE Hidemi), The Archaeological Site of Ajanta: Reflections on the Indo-Italian Conservation Project, National Museum, New Delhi, 07.2.14

(7 所属学会)文化財保存修復学会、IIC

(8 教育)東京芸術大学大学院文化財保存学保存修復油画科非常勤講師、東洋美術学校絵画科保存修復専攻非常勤講師

岡田健 OKADA Ken (文化遺産国際協力センター)

(2 報告)陝西唐代陵墓石彫像保護修理事業 『絲綢之路シルクロード』53 07.1

(3 論文)敦煌莫高窟第285窟壁画の光学調査(1)(高林弘実、初井基充、大竹秀実、王小偉、柴勃隆、淵田雄、中村夏葉、岡田健) 『保存科学』46 pp.161-170 07.3

(3 論文)中国の仏教壁画 『シルクロードの壁画』(第29回文化財の保存および修復に関する国際研究集会 シルクロードの壁画が語る東西文化交流 コロキウム・シンポジウム報告書) pp.65-72 東京文化財研究所 07.3

(3 論文) Buddhist Mural Paintings in China, Mural Paintings of the Silk Road, Cultural Exchanges Between East and West, Proceedings of the 29 Annual International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property, Tokyo, January 2006, pp.34-38, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 07.3

(6 講師)文化財保存を専攻する学生による陝西省文化遺産の視察と研究交流会 「サムスン・シルクロード文化財保護フェローシップ」 陝西省乾県乾陵、西安文物保護修復センター 06.11.13-14

(7 所属学会)美術史学会、文化財保存修復学会

(8 教育)金沢美術工芸大学講師

小椋大輔 OGURA Daisuke (客員研究員)

(1 公刊図書)日本建築学会編 『湿気物性に関する測定規準・同解説、日本建築学会環境基準 AIJES-H001-2006』 丸善 06.1

(3 論文)高松塚古墳石室解体時の壁画保存のための空調方法の検討(小椋大輔、石崎武志、鉾井修一、北原博幸、犬塚将英) 『保存科学』46 pp.1-12 07.3

(5 学会発表) A Method of Separation between Moisture Diffusivity derived from Vapor and Liquid Phase(Daisuke Ogura, Shuichi Hokoi, Takayuki Matsushita, Sadayuki Onmura, Kazuya Kominami and Yoshitaka Yasui), ASTM SYMPOSIUM ON HEAT-AIR-MOISTURE TRANSPORT: MEASUREMENTS ON BUILDING MATERIALS, Toronto, 06.4.23

(5 学会発表)高松塚古墳石室周囲の環境変化による石室内温湿度変化の検討(小椋大輔、鉾井修一、北原博幸、石崎武志、犬塚将英) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18

(5 学会発表)古墳壁画保存に関する研究 石室内温湿度と結露性状の検討(多羅間次郎、鉾井修一、石崎武志、小椋大輔) 日本建築学会大会 神奈川大学 06.9.7-9

(6 講演会)古墳の石室内および周囲の温湿度環境の解析(小椋大輔、石崎武志、鉾井修一、北原博幸、犬塚

将英、多羅間次郎、木下舞子) 平成 18 年度保存科学部研究会「文化財を取り巻く環境の温湿度解析」 東京文化財研究所 06.12.7

(7 所属学会) 日本建築学会、空気調和・衛生工学会、日本熱物性学会

(7 委員会) 日本建築学会環境工学委員会熱環境運営委員会湿気小委員会、空気調和・衛生工学会省エネルギー委員会住宅小委員会

(8 教育) 京都大学大学院工学研究科建築学専攻助手

勝木言一郎 KATSUKI Gen'ichiro (企画情報部)

(1 著書) 『人面をもつ鳥 迦陵頻伽の世界(日本の美術 481号)』 至文堂 06.6

(1 公刊図書) 古代オリエント博物館編 『シルクロード～植物文様の世界』 pp.1-128 山川出版社 06.9

(1 公刊図書) 古代オリエント博物館編 『Archaic Smile ほほえみの考古学』 古代オリエント博物館 07.3

(4 解説) シルクロードからの贈り物 24 葡萄酒 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 24 p.23 朝日新聞社 06.4

(4 解説) シルクロードからの贈り物 25 紅花 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 25 p.23 朝日新聞社 06.4

(4 解説) シルクロードからの贈り物 26 春の祭り 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 26 p.23 朝日新聞社 06.4

(4 解説) シルクロードからの贈り物 33 孔雀 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 33 p.26 朝日新聞社 06.6

(4 解説) シルクロードからの贈り物 34 養蜂 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 34 p.23 朝日新聞社 06.6

(4 解説) シルクロードからの贈り物 36 真珠 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 36 p.23 朝日新聞社 06.6

(4 解説) シルクロードからの贈り物 38 胡麻 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 38 p.21 朝日新聞社 06.7

(4 解説) シルクロードからの贈り物 39 塩 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 39 p.23 朝日新聞社 06.7

(4 解説) シルクロードからの贈り物 41 狼 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 41 p.23 朝日新聞社 06.7

(4 解説) シルクロードからの贈り物 43 養蚕 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 43 p.23 朝日新聞社 06.8

(4 解説) Silk Road Special Research 辰砂 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 44 pp.24-25 朝日新聞社 06.8

(4 解説) シルクロードからの贈り物 45 珊瑚 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 45 p.23 朝日新聞社 06.8

(4 解説) シルクロードからの贈り物 46 鯨 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 46 p.17 朝日新聞社 06.9

(4 解説) シルクロードからの贈り物 48 鶴 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 48 p.23 朝日新聞社 06.9

(4 解説) シルクロードからの贈り物 49 鏡 『週刊朝日百科シルクロード紀行』 49 p.23 朝日新聞社 06.9

(4 解説) 涅槃図(ベルギー王立美術歴史博物館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平

成 18 年度 (絵画 / 工芸品)』 p.112 東京文化財研究所 07.3

(7 所属学会) 美術史学会、美学会、保存修復学会

加藤寛 KATO Hiroshi (修復技術部)

(2 報告書) 屋外塗装における漆暴露資料の作成について (館川修、小宮山健二、加藤寛) 『伝統的修復材料に関する調査研究』 pp.9-13 東京文化財研究所 07.3

(2 報告書) 文化財修復に使用した合成樹脂の劣化状況調査報告 (館川修、小宮山健二、加藤寛) 『伝統的修復材料に関する調査研究』 pp.14-30 東京文化財研究所 07.3

(2 報告書) 漆を使用した劣化塗膜の強化手法の比較 紫外線照射により劣化した黒漆塗り塗膜に及ぼす影響について 『伝統的修復材料に関する調査研究』 pp.31-39 東京文化財研究所 07.3

(3 論文) 修復材料としての膠の物性について (楠京子、加藤寛、川野邊渉、早川典子) 『文化財修復学会誌』 51 pp.1-13 07.3

(3 論文) 燻蒸剤による金属表面の外観変化 評価手法の検討 (神谷嘉美、加藤寛、佐野千絵) 『保存科学』 46 pp.105-116 07.3

(7 所属学会) 美術史学会、漆工史学会、文化財保存修復学会

(8 教育) 東京芸術大学大学院美術研究科システム保存学連携併任教授

加藤雅人 KATO Masato (修復技術部)

(1 公開図書) EDX を用いた高倍率での元素分析における定量性 技術情報協会編 『「紙の分析・観察」ノウハウ集』 pp.68-69 技術情報協会 06.12

(1 公開図書) 溶液 ^{27}Al -NMR によるセルロース系繊維へのアルミニウムイオン種の吸着挙動 技術情報協会編 『「紙の分析・観察」ノウハウ集』 pp.70-71 技術情報協会 06.12

(1 公開図書) 紙中パルプ繊維表面に定着したアルミニウムフロックの SEM 観察 技術情報協会編 『「紙の分析・観察」ノウハウ集』 pp.130-131 技術情報協会 06.12

(1 公開図書) SEM-EDX 分析によるパルプ繊維に定着した試薬の分布測定 技術情報協会編 『「紙の分析・観察」ノウハウ集』 pp.132-133 技術情報協会 06.12

(1 公開図書) 文化財における紙に残された道具の痕跡の評価法 技術情報協会編 『「紙の分析・観察」ノウハウ集』 pp.202-203 技術情報協会 06.12

(3 論文) シーボルト和紙コレクションの琉球国文書と帰化紅紙 (稲葉政満、加藤雅人) 『和紙文化研究』 14 pp.92-98 06.12

(3 論文) 紙に使用された物質と紙の保存性 『化学と教育』 55-2 pp.64-67 07.2

(3 論文) 印刷と紙 保存性に関して 『玻璃彩』 6 pp.4-7 07.3

(3 論文) キトラ古墳保護覆屋内の環境について (2) 土壌水分量推移と環境管理 (佐野千絵、犬塚将英、間淵創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』 46 pp.235-242 07.3

(3 論文) 「独々涅烏斯 (ドドネウス) 草木譜」原本の科学的調査 (2) (吉田直人、佐々木良子、加藤雅人、吉川也志保、岡本幸治) 『保存科学』 46 pp.243-248 07.3

(5 学会発表) ライデン国立民族学博物館所蔵シーボルト和紙コレクションの紙質調査 () 画像取り込みによる調査を中心に (加藤雅人、稲葉政満) 文化財保存修復学会第 28 回大会 国土館大学 06.6.3-4

(5 学会発表) ライデン国立民族学博物館所蔵シーボルト和紙コレクションの紙質調査 () 調査結果の概要 (稲葉政満、加藤雅人) 文化財保存修復学会第 28 回大会 国土館大学 06.6.3-4

(5 学会発表) 早稲田大学図書館所蔵「独々涅烏斯草木譜」原本の材料調査 (吉田直人、加藤雅人、佐々木

- 良子、吉川也志保、岡本幸治) 文化財保存修復学会第28回大会 国土館大学 06.6.3-4
 (6 講演)紙の科学的分析 第1回東アジア紙文化財保存修復学術シンポジウム 新北緯飯店(中国・北京)
 06.5.27-28
 (6 講演)印刷と紙 保存性に関して 「コロタイプ技術の保存と印刷文化を考える会」第6回研究会 東京文化財研究所 06.11.24
 (6 講演)紙の科学的分析手法と修復への応用 中日紙質文物保護修復検討会 中国国家図書館(中国・北京) 07.2.1
 (6 講義)「劣化と保存」各論 修復材料 保存担当学芸員研修 東京文化財研究所 06.7.19
 (6 講義)「劣化と保存」各論 紙 保存担当学芸員研修 東京文化財研究所 06.7.19
 (7 所属学会)文化財保存修復学会(編集委員)、文化財科学会、木材学会

鎌倉恵子 KAMAKURA Keiko (無形文化遺産部)

- (4 聞き書き)〔聞き書き〕人形浄瑠璃文楽の鬘・床山の世界 名越昭司師に聞く 『無形文化遺産研究報告』
 1 pp.178-159 東京文化財研究所 07.3
 (7 所属学会)楽劇学会、日本演劇学会、日本近世文学会
 (7 委員会)文部科学省教育映画等審査委員 独立行政法人日本芸術文化振興会国立劇場歌舞伎公演専門委員 園田学園近松研究所客員研究員

川野邊渉 KAWANOBE Wataru (修復技術部)

- (2 報告書)呉市における近代化遺産の保存修復と活用 『呉市における近代化遺産の保存修復と活用』
 pp.2-5 東京文化財研究所 07.3
 (2 報告書)Issues in the Conservation of Large Scale Structures, *Conservation of Large Scale Structures*,
 pp.13-28 東京文化財研究所 07.3
 (3 論文)キトラ古墳壁画の保存処置と化学 『化学と教育』55-2 pp.56-59 07.2
 (3 論文)修復材料としての膠の物性について(楠京子、加藤寛、川野邊渉、早川典子) 『文化財修復学会誌』51 pp.1-13 07.3
 (4 解説)キトラ古墳壁画の取り外しと保存処置について 『飛鳥資料館図録第45冊 キトラ古墳と発掘された壁画たち』 pp.23-29 奈良文化財研究所 06.4
 (4 解説)キトラ古墳壁画、修復保存はいばらの道か 『芸術新潮』2006年9月号 pp.68-70 06.9
 (5 学会発表)過去の修理時に使用された剥落止め接着剤の影響と除去～ジメチルスルホオキシドを用いた例～(荒木臣紀、早川典子、川野邊渉) 文化財保存修復学会第28回大会 国土館大学 06.6.3-4
 (5 学会発表)臼杵磨崖仏における凍結破砕防止策の検討(森井順之、川野邊渉) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
 (6 発表)キトラ古墳壁画の保存・修復について 飛鳥資料館春期特別展『キトラ古墳と発掘された壁画たち』記念講演会 奈良県立万葉文化館 06.5.27
 (6 講演)修復技術者に必要な自然科学 国宝修理装演師連盟新入社員研修会 京都国立博物館 06.4.14
 (6 講演)接着の科学 第3回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 京都国立博物館 06.10.18
 (6 講演)修復のための合成樹脂 第3回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 京都国立博物館 06.10.18
 (7 所属学会)文化財保存修復学会、文化財科学会、IIC、IIC-Japan

木川りか KIGAWA Rika (保存科学部)

- (2 報告)高松塚古墳における菌類等微生物調査報告(平成18年)(木川りか、佐野千絵、石崎武志、三浦

定俊) 『保存科学』46 pp.209-220 07.3

(2 報告)キトラ古墳における菌類等生物調査報告(3)(木川りか、佐野千絵、間淵創、三浦定俊) 『保存科学』46 pp.227-234 07.3

(2 報告)キトラ古墳保存覆屋内の環境について(2) 土壌水分量推移と環境管理 (佐野千絵、犬塚将英、間淵創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』46 pp.235-242 07.3

(2 報告)文化財の生物被害防除手法に関するアンケート集計結果 2005年臭化メチル全廃を迎えて (佐野千絵、木川りか) 『保存科学』46 pp.269-282 07.3

(2 報告)臭化メチル製剤の使用停止に伴う文化財の新たな生物被害防止法の情報普及 博物館美術館等保存担当学芸員研修 研修前アンケートから読む (佐野千絵、木川りか) 『保存科学』46 pp.283-290 07.3

(3 論文) Levels of IPM Control: Matching Conditions to Performance and Effort (Tom Strang and Rika Kigawa), *Collection Forum* 21 (1-2), pp.96-116, Fall 2006

(3 論文)木製文化財のための二酸化炭素殺虫処理の湿度制御に関する最適条件の検討(犬塚将英、木川りか、二俣賢、木村広、鳥越俊行、今津節生、本田光子、佐野千絵、石崎武志) 『文化財保存修復学会誌』52 pp.41-50 07.3

(3 論文)旧日向邸ブルーノ・タウト「熱海の家」の虫害調査 フルホンシバンムシ (*Gastrallus* sp.) による木材の被害例について (木川りか、小峰幸夫、山野勝次、石崎武志) 『保存科学』46 pp.131-136 07.3

(3 論文)キトラ古墳のバイオフィルムから分離されたバクテリア・菌類に対するケソン CG 相当品(抗菌剤)の効果(木川りか、佐野千絵、立里臨、喜友名朝彦、小出知己、杉山純多) 『保存科学』46 pp.39-50 07.3

(3 論文)古墳壁画の取り外し片等の保管時に使用する仮止めテープのカビ耐性簡易スクリーニング試験について 『保存科学』46 pp.21-26 07.3

(4 解説)博物館・美術館等における総合的有害生物管理(IPM)について 『文化財虫害研究所財団法人設立50周年誌』 pp.81-87 06.7

(4 解説)高松塚古墳に生息するカビ 『文化庁月報』461 pp.14-15 07.2

(5 学会発表)キトラ古墳から分離された *Phialocephala* 属様不完全菌類の形態および分子系統(喜友名朝彦、安光得、木川りか、佐野千絵、三浦定俊、杉山純多) 日本菌学会第50周年記念大会 青葉の森公園芸術文化ホール 06.6.2-4

(5 学会発表)燻蒸剤等各種殺虫殺菌処理がタンパク質材質(標本、膠、絹)に及ぼす影響の検討(木川りか、Tom Strang、早川典子、木村広、Gregory Young) 文化財保存修復学会第28回大会 国土館大学 06.6.3-4

(5 学会発表)二酸化炭素処理時における多孔質材質のひずみの測定と最適な処理条件の検討(犬塚将英、木川りか、佐野千絵、石崎武志、二俣賢、木村広、鳥越俊行、今津節生、本田光子) 文化財保存修復学会第28回大会 国土館大学 06.6.3-4

(5 学会発表)九州国立博物館における有害生物処理プログラム 二酸化炭素殺虫法の改良 (鳥越俊行、今津節生、本田光子、二俣賢、木村広、犬塚将英、木川りか、佐野千絵、石崎武志) 文化財保存修復学会第28回大会 国土館大学 06.6.3-4

(5 学会発表)シバンムシ科甲虫の虫糞形状比較(高畑誠、酒井雅博、木川りか、山野勝次) 文化財保存修復学会第28回大会 国土館大学 06.6.3-4

(5 学会発表) Biological Issues on the Conservation of Mural Paintings of *Takamatsuzuka* and *Kitora* Tumuli in Japan (Rika Kigawa, Chie Sano, Tomohiko Kiyuna, Kwang-Deuk An, Junta Sugiyama, Hajime Mabuchi, Naoto Yoshida, Sadatoshi Miura) IIC Munich Congress, The International Institute

for Conservation of Historic & Artistic Works, Munich, 06.9

(5 学会発表)キトラ・高松塚古墳石室壁画のバイオフィルム由来の新規 *Stenotrophomonas* 属細菌(半田豊、立里臨、小出知己、木川りか、佐野千絵、杉山純多) 第26回日本微生物系統分類研究会年次大会 ホテルパーク(岐阜) 06.11.11-12

(5 学会発表)高松塚古墳石室内より分離した *Candida* 属キノコ系 Q-9 グループの二新種(永塚由佳、喜友名朝彦、安光得、木川りか、佐野千絵、杉山純多) 第26回日本微生物系統分類研究会年次大会 ホテルパーク(岐阜) 06.11.11-12

(6 講演)文化財保存における IPM 第28回文化財(書籍・古文書等を含む)虫菌害保存対策研修会 文化財虫菌研究所 06.7.7

(6 講演)文書史料の害虫と微生物管理:そのレベルコントロールについて 全史料協研修会、全国歴史資料保存利用機関連絡協議会 岡山 06.11.8

(6 講演)文化財の虫菌害対策の段階的プログラムについて 状況環境に即した対策法 NPO 法人文化財保存支援機構月例会 浅草公会堂 06.12.9

(6 講演)書籍・資料のカビとその対策 東京大学創立130周年記念事業 東洋文化研究所シンポジウム 第2回アジア古籍保全講演会 東京大学 07.1.23

(6 講義)公文書館等における有害生物管理 平成18年度公文書館専門職員養成課程 国立公文書館 06.11.17

(6 講義)生物学と文化財保存の関わり 東京国際大学総合講座 06.12.13

(6 講義)図書資料の保存 平成18年度東京都立図書館職員専門研修 都立中央図書館 07.3.15

(7 所属学会)文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本防菌防黴学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、IIC-Japan、The Society for the Preservation of Natural History Collections (SPNHC)

(7 委員会)国宝高松塚古墳壁画恒久対策検討会作業部会委員、国立歴史民俗博物館資料保存環境検討委員会委員、文化財保存修復学会誌編集委員(幹事)、文化財保存修復学会第28回大会プログラム委員

(8 教育)東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学連携助教授、国立民族学博物館共同研究員

朽津信明 KUCHITSU Nobuaki (文化遺産国際協力センター)

(1 刊行図書)顔料から日本美術の源流をさぐる 『文化財の保存と修復8 九州の文化財』 pp.21-30 クバプロ 06.6

(2 報告)趣旨説明 屋外石造文化財に対する生物の影響に関して 『第20回国際文化財保存修復研究会報告書』 pp.7-11 07.3

(2 報告)では、次にどうするのか? 『第20回国際文化財保存修復研究会報告書』 pp.89-90 東京文化財研究所 07.3

(2 報告)石造文化財表面に認められる微生物の色彩について 『アジア諸国における文化財を形作る素材の劣化と保存に関する調査・研究 平成18年度成果報告書』 pp.108-117 東京文化財研究所 07.3

(2 報告)ベトナム・ミーソン遺跡における環境計測と技術移転 『アジア諸国における文化財を形作る素材の劣化と保存に関する調査・研究 平成18年度成果報告書』 pp.118-123 東京文化財研究所 07.3

(2 報告)石材の硬さから見た西安寺五輪塔の評価 『肥後国西安寺五輪塔群』 熊本県玉東町教育委員会 pp.39-42 07.3

(3 論文)装飾古墳で用いられた顔料の特徴 『地図中心』403 pp.20-21 06.4

(3 論文)群馬県前橋市周辺の漆喰使用古墳について 『考古学と自然科学』53 pp.1-10 06.5

- (3 論文) 自然環境中のマンガン酸化細菌の特性とその影響予測に関する一考察 (金井豊、三田直樹、竹内理恵、吉田信一郎、朽津信明) 『地質調査研究報告』57 pp.1-15 06.5
- (3 論文) 日本における漆喰使用古墳とその意義 『韓日共同研究報告書 2006』 pp.7-12 東京文化財研究所 06.11
- (3 論文) エコーチップ試験による文化財石材の硬さに関する研究 『保存科学』46 pp.145-160 07.3
- (3 論文) 仏教伝来前後の日本で用いられた顔料の特徴について 『シルクロードの壁画』(第29回文化財の保存および修復に関する国際研究集会 シルクロードの壁画が語る東西文化交流 コロキウム・シンポジウム報告書) pp.127-134 東京文化財研究所 07.3
- (3 論文) 『出雲大社并神郷図』に用いられた顔料について 『古代文化研究』15 pp.41-48 07.3
- (3 論文) Impact of the Introduction of Buddhism on the Variation of Pigments in Japan, *Mural Paintings of the Silk Road*, pp.77-80, 07.3
- (3 論文) エコーチップ硬度試験による文化財石材の評価 熊本県下の装飾古墳の例 (朽津信明、松倉公憲、池田朋生) 『熊本県立装飾古墳館研究紀要』7 pp.1-5 07.3
- (3 論文) 中郡古墳で認められる顔料について 『熊本県立装飾古墳館研究紀要』7 pp.28-29 07.3
- (4 書評) 本棚のニューフェース 今月買った本はコレ! 『文化遺産の世界』24 pp.25 07.2
- (5 学会発表) 古代寺院で観察される鉛系白色顔料について 文化財保存修復学会第28回大会 東京芸術大学 06.6.4
- (5 学会発表) 重層構造による色彩の光学的効果 バーミヤーン仏教壁画にみられる事例から (関博充、大竹秀実、谷口陽子、朽津信明、青木繁夫、初井基充、佐藤一郎) 文化財保存修復学会第28回大会 東京芸術大学 06.6.4
- (5 学会発表) 弁慶ヶ穴古墳における表面水分量計測 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (5 学会発表) 筑波三村寺出土塑像片に認められた銅系顔料の意義 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (5 学会発表) 古代日本で起きた使用顔料の変化 東アジア文化財保存修復国際会議 西都原考古博物館 06.9.24-25
- (5 学会発表) 屋外石造文化財に対する生物の影響に関して 第20回国際文化財保存修復研究会 東京文化財研究所 06.10.25
- (5 学会発表) エコーチップ硬度試験による文化財石材の評価 熊本県下の装飾古墳の例 (朽津信明、松倉公憲、池田朋生) 日本応用地質学会平成18年度研究発表会 熊本テルサ 06.11.9-10
- (5 学会発表) 日本における漆喰使用古墳とその意義 日韓共同研究・2006年度研究報告会「石造文化財の劣化と周辺環境」 韓国国立文化財研究所 06.11.15
- (6 講義) 文化財を分析するときの考え方 シルクロード沿線人材養成プログラム 中国文物研究所 06.5.17
- (6 講義) 土遺跡保存のための水分計測法について シルクロード沿線人材養成プログラム 中国文物研究所 06.5.18
- (6 講義) 鉱物学の文化財への貢献—基礎編— シルクロード沿線人材養成プログラム 中国文物研究所 06.5.29
- (6 講義) 鉱物学の文化財への貢献—応用編— シルクロード沿線人材養成プログラム 中国文物研究所 06.5.30
- (6 講演) 原始九州の緑の道～グリーンロード～ 熊本県立装飾古墳館記念講演会 熊本県立装飾古墳館 06.8.5

(7 所属学会)文化財保存修復学会、国際文化財保存学会、日本文化財科学会、日本地質学会、日本応用地質学会、日本地形学連合、日本第四紀学会

(7 委員会)弁慶ヶ穴古墳保存整備検討委員、史跡泉崎横穴修復委員

佐野千絵 SANO Chie (保存科学部)

(1 公刊図書)蛍光 X 線分析による尚家継承品の材質調査(早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊) 『国宝「琉球国王尚家関係資料」のすべて 尚家資料/目録・解説』 pp.299-307 沖縄タイムス 06.7

(2 報告)キトラ古墳保護覆屋内の環境について(2) 土壌水分量推移と環境管理 (佐野千絵、犬塚将英、間淵創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』46 pp.235-242 07.3

(2 報告)キトラ古墳における菌類等生物調査報告(3)(木川りか、佐野千絵、間淵創、三浦定俊) 『保存科学』46 pp.227-234 07.3

(2 報告)キトラ古墳のバイオフィルムから分離されたバクテリア・菌類に対するケソン CG 相当品(抗菌剤)の効果(木川りか、佐野千絵、立里臨、喜友名朝彦、小出知己、杉山純多) 『保存科学』46 pp.39-50 07.3

(2 報告)文化財への微生物被害と調査手法 保存科学1号~45号 『保存科学』46 pp.255-268 07.3

(2 報告)展示公開施設の館内環境調査報告 平成17年度 (吉田直人、佐野千絵、石崎武志) 『保存科学』46 pp.327-331 07.3

(3 論文)紙の酸性度測定法の比較(吉田和成、渡辺優子、佐野千絵) 『文化財保存修復学会誌』51 pp.59-68 06.6

(3 論文)臭化メチル製剤の残留による紙への影響(間淵創、佐野千絵) 『文化財保存修復学会誌』51 pp.69-78 06.6

(3 論文)文化財の生物被害防除手法に関するアンケート集計結果 2005年臭化メチル全廃を迎えて (佐野千絵、木川りか) 『保存科学』46 pp.269-282 07.3

(3 論文)臭化メチル製剤の使用停止に伴う文化財の新たな生物被害防止法の情報普及 博物館美術館等保存担当学芸員研修 研修前アンケートから読む (佐野千絵、木川りか) 『保存科学』46 pp.283-290 07.3

(3 論文)文化財公開施設の空気調和設備等の設置状況 保存環境調査から (佐野千絵) 『保存科学』46 pp.301-310 07.3

(3 論文)燻蒸製剤による金属表面の外観変化 評価手法の検討 (神谷嘉美、加藤寛、佐野千絵) 『保存科学』46 pp.105-116 07.3

(3 論文)浮遊真菌調査を用いた動的な室内環境評価法の検討 特別史跡キトラ古墳仮設保護覆屋をモデルとして (間淵創、佐野千絵) 『保存科学』46 pp.27-38 07.3

(3 論文)大学における学術資料の保管状況とその問題点 東京大学経済学部資料室の事例 (吉川也志保、小島浩之、佐野千絵) 『保存科学』46 pp.117-130 07.3

(3 論文)伊藤若冲『動植綵絵』の彩色材料について(早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、太田彩) 『保存科学』46 pp.51-60 07.3

(3 論文)ポータブルマルチ LED 蛍光分析装置の評価 既存装置との測定結果の比較 (谷島千秋、岡村秀樹、吉田直人、佐野千絵) 『保存科学』46 pp.249-254 07.3

(3 論文)木製文化財のための二酸化炭素殺虫処理の湿度制御に関する最適条件の検討(犬塚将英、木川りか、二俣賢、木村広、鳥越俊行、今津節生、本田光子、佐野千絵、石崎武志) 『文化財保存修復学会誌』52 pp.41-50 07.3

- (4 解説)文化財生物被害防止対策の新しい方向 IPM の考え方に沿って 『ペストコントロール』 134 pp.24-29 06.4
- (4 解説)文化財生物被害防止対策の新しい方向(2) IPM の考え方に沿って 『ペストコントロール』 135 pp.43-47 06.7
- (4 解説)博物館美術館に於ける今後の防虫防菌対策 特に浮遊菌測定について、第5章博物館美術館における今後の防虫防菌対策(佐野千絵、間瀬創) 『財団法人設立50周年誌』 文化財虫害研究所 06.7
- (5 学会発表)キトラ古墳から分離された *Phialocephala* 属様不完全菌類の形態および分子系統(喜友名朝彦、安光得、木川りか、佐野千絵、三浦定俊、杉山純多) 日本菌学会第50周年記念大会 青葉の森公園芸術文化ホール 06.6.2-4
- (5 学会発表)災害と文化財/事例報告 緊急避難した文化財を取り巻く諸問題 文化財保存修復学会第28回大会 国士舘大学 06.6.3-4
- (5 学会発表)二酸化炭素処理時における多孔質材質のひずみの測定と最適な処理条件の検討(犬塚将英、木川りか、佐野千絵、石崎武志、二俣賢、木村広、鳥越俊行、今津節生、本田光子) 文化財保存修復学会第28回大会 国士舘大学 06.6.3-4
- (5 学会発表)文化財公開施設における浮遊真菌測定に用いる培地の比較 好乾性・好稠性真菌用培地について(間瀬創、佐野千絵) 文化財保存修復学会第28回大会 国士舘大学 06.6.3-4
- (5 学会発表)古典資料保管施設における微生物環境調査への取り組み(吉川也志保、佐野千絵) 文化財保存修復学会第28回大会 国士舘大学 06.6.3-4
- (5 学会発表)高松塚古墳から採取されたカビ・酵母の発育温度試験(高鳥浩介、相原真紀、朴奉柱、佐野千絵、木川りか、三浦定俊) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (5 学会発表)高松塚古墳から採取されたカビ・酵母の発育に対する温度および湿度の影響(阿部恵子、杉山純多、木川りか、佐野千絵、三浦定俊) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (5 学会発表)高松塚古墳・キトラ古墳における微生物調査(佐野千絵、木川りか、間瀬創、三浦定俊、喜友名朝彦、小出知己、杉山純多) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (5 学会発表)文化財の生物被害防除手法に関するアンケート集計結果 2005年臭化メチル全廃を迎えて(佐野千絵、木川りか) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (5 学会発表)古墳の保存と活用のための生物等被害状況アンケート調査 九州(佐野千絵、石崎武志、三浦定俊) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (5 学会発表)Conservation of *Takamatsuzuka* Tumulus Paintings 30 Years after their Discovery (Sadatoshi MIURA, Takeshi ISHIZAKI, Masahide INUZUKA, Rika KIGAWA, Chie SANO and Mamoru MIMURA), The International Institute for Conservation of Historic and Artistic Works, The Object in Conservation, Dresden, 06.8.28-9.1
- (5 学会発表)Biological Issues for the Conservation of Mural Paintings of the *Takamatsuzuka* and *Kitora* Tumuli in Japan (Rika KIGAWA, Chie SANO, Tomohiko KIYUNA, Kwang-Deuk AN, Junta SUGIYAMA, Hajime MABUCHI, Naoto YOSHIDA, Sadatoshi MIURA), The International Institute for Conservation of Historic and Artistic Works, The Object in Conservation, Dresden, 06.8.28-9.1
- (5 学会発表)浮遊真菌調査を用いた動的な室内環境評価法の検討 特別史跡キトラ古墳仮設保護覆屋をモデルとして(間瀬創、佐野千絵) 室内環境学会大会 北とぴあ 06.11.27-28
- (5 学会発表)大学における学術資料の保管状況とその問題点 微生物汚染状況から見えるもの(吉川也志保、小島浩之、佐野千絵) 室内環境学会大会 北とぴあ 06.11.27-28
- (5 学会発表)ポータブルマルチLED蛍光分析装置の評価 既存装置との測定結果の比較(谷島千秋、岡村秀樹、吉田直人、佐野千絵) 第54回応用物理学関係連合講演会 青山学院大学相模原キャンパス

07.3.27-30

(6 講演) 資料保存と科学～IPM に習ったシステム化～ イカリ・クリンネス大学第 363 回東京講座
06.6.21

(6 講演) 代替防除法の普及の現状と室内環境測定について 2005 年臭化メチル全廃を迎えて 文化財の
虫菌害保存対策研修会 文化財虫害研究所 06.7.2

(6 講演) 文化財保存の科学 企画展示セミナー 文化庁文化財部 東京・京都 06.7.4、11.8

(6 講演) 文化財の生物被害防止研究の現状と課題 文部科学省カビ対策専門家会合 06.7.27

(6 講演) 放射線を用いた文化財の調査・保存・修復 原子力利用振興協会社会コース 日本原子力研究開
発機構 原子力科学研究所 06.8.8

(6 講演) 文化財保存のための汚染物質測定手法と評価の現状 国際高等研究所研究プロジェクト「文化財
保全技術」2006 年度第 2 回研究会 国際高等研究所 06.9.1

(6 講演) 文化財保存に関わる教育・研修の現状 文部科学省カビ対策専門家会合 06.11.1

(6 講演) 資料保存と科学～IPM に習ったシステム化～ イカリ・クリンネス大学第 392 回福岡講座
06.11.30

(6 講演) 古墳の保存と活用のための生物等被害状況アンケート調査 平成 18 年度福岡県装飾古墳保存連絡
協議会研修会 福岡県装飾古墳保存連絡協議会 筑紫野市歴史博物館 06.12.5

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本化学会、高分子学会、照明学会、室内環境境
学会、大気環境学会、繊維学会、マテリアルライフ学会、The International Institute for Conservation of
Historic & Artistic Works (IIC)、International Council of Museums (ICOM)、IIC-Japan (庶務幹事)

(7 委員会) 文部科学省カビ対策専門家会合委員、群馬県文化財保護審議会委員、千葉県文化財保護審議会
委員、埼玉県立歴史と民俗の博物館評議会委員、国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策検討会作業部会委員、特
別史跡キトラ古墳の保存・活用等に関する調査研究委員会作業部会委員、(財)文化財虫害研究所文化財虫菌
害防除薬剤等認定委員会委員、(財)文化財虫害研究所運営委員会委員、(財)国際高等研究所研究プロジェ
クト委員、日本学術振興会科学研究費委員会専門委員

皿井舞 SARAI Mai (企画情報部)

(3 論文) 院政期における宋代美術の受容について 五台山騎獅文殊菩薩像を中心に 『鹿島美術研究』
23 別冊 pp.553-560 06.10

(4 展評) 古密教 日本密教の胎動 (奈良国立博物館・05.7.26-9.4) 『美術研究』390 pp.51-53 07.3

(6 発表) 10 世紀の造寺造仏 第 40 回美術部オープンレクチャー 『人とモノの力学』 東京文化財研究所
06.10.27

(6 発表) 儀礼と荘厳 第 2 回「前近代におけるつかのまの展示」研究会 京都大学文学部 07.1.20

(6 発表) 平安時代前期の工房と上醍醐の造像 美術部研究会 東京文化財研究所 07.2.28

(6 講演) 極楽の造形 平等院鳳凰堂の造形理念 日本美術の諸問題 早稲田大学第二文学部 06.6.9

(7 所属学会) 美術史学会、美学会

(8 教育) 愛知県立大学非常勤講師

塩谷純 SHIOYA Jun (美術部)

(3 論文) 「団十郎の“腹芸”、雅邦の“心持”」 河野元昭先生退官記念論文集編集委員会 『美術史家、大い
に笑う 河野元昭先生のための日本美術史論集』 pp.367-386 ブリュッケ 06.4

(4 解説) 菊池容斎《観音経絵巻》 『美術研究』390 pp.31-39 06.12

(4 解説) 京洛図屏風(ベルギー王立美術歴史博物館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告

- 書 平成 18 年度 (絵画 / 工芸品)』 p.85 東京文化財研究所 07.3
- (6 講演) 巨匠・寺崎廣業 その美人画をめぐって 秋田県立近代美術館 06.11.19
- (6 講演) 明治中期の日本画 横山大観と菱田春草 神奈川県立近代美術館葉山 07.2.18
- (6 発表) 川端玉章の研究 美術部研究会 東京文化財研究所 07.3.28
- (7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会
- (8 教育) 日本の美術館 大原美術館と足立美術館 NHK 文化センター青山教室 06.4.22

白石靖幸 SHIRAISHI Yasuyuki (客員研究員)

- (3 論文) A Study on a Porous Residential Building Model in Hot Humid Regions: Part 1 – The Natural Ventilation Performance and the Cooling Load Reduction Effect of the Building Model (Tomoko Hirano, Shinsuke Kato, Shuzo Murakami, Toshiharu Ikaga, Yasuyuki Shiraishi), *Building and Environment* 41, pp.21-32, 06.4
- (3 論文) A Study on a Porous Residential Building Model in Hot Humid Regions: Part 2 – Reduction the Cooling Load by Component-Scale Voids and the CO₂ Emission Reduction Effect of the Building Model (Tomoko Hirano, Shinsuke Kato, Shuzo Murakami, Toshiharu Ikaga, Yasuyuki Shiraishi, Hitomi Uehara), *Building and Environment* 41, pp.33-44, 06.4
- (5 学会発表) 建築物の総合環境性能評価手法 CASBEE に関する研究 (その 56) CASBEE-街区 / 地域による郊外新都市開発のケーススタディ (白石靖幸、山室寿行、得丸史郎、浅見泰司) 『日本建築学会大会学術講演梗概集』 D-1 pp.959-960 06.9
- (5 学会発表) スポット空調の熱的快適性に関する研究 (その 2) 体温調節数値モデルと CFD の連成解析手法の概要 (藤永隆史、白石靖幸、田辺新一、木村建一) 『日本建築学会大会学術講演梗概集』 D- pp.487-488 06.9
- (5 学会発表) 不完全混合空間を対象としたエコ改修診断指標の提案 (その 1) 冬季を対象とした各部位の熱貫流率と率、居住域の温熱環境形成率 (白石靖幸、定松正樹) 『日本建築学会九州支部研究報告集』 46-2 環境系 pp.465-468 07.3
- (5 学会発表) 65MN モデルと CFD の連成解析に関する研究 (その 3) 人体モデルの部位要素から表面要素への拡張 (藤永隆史、白石靖幸、田辺新一、木村建一) 『日本建築学会九州支部研究報告集』 46-2 環境系 pp.385-388 07.3
- (5 学会発表) 八重山・竹富島におけるパッシブ環境制御手法に関する研究 (その 1) 集落スケールの温熱環境緩和、防風効果 (井上大嗣、白石靖幸、郷田桃代) 『日本建築学会九州支部研究報告集』 46-2 環境系 pp.309-312 07.3
- (5 学会発表) 八重山・竹富島におけるパッシブ環境制御手法に関する研究 (その 2) 民家内の温熱環境測定結果と CFD 解析による防風効果 (飯田玲香、井上大嗣、白石靖幸、郷田桃代) 『日本建築学会九州支部研究報告集』 46-2 環境系 pp.313-316 07.3
- (6 発表) 環境省「学校エコ改修と環境教育」事業 曾根東小学校・第 6 回学校エコ改修検討会 CASBEE を活用したエコ改修 06.6
- (7 所属学会) 日本建築学会、空気調和・衛生工学会、太陽エネルギー学会、風工学会
- (8 教育) 東京大学生産技術研究所協力研究員、早稲田大学理工学総合研究センター客員研究員

城野誠治 SHIRONO Seiji (企画情報部)

- (3 論文) 現代によみがえる源氏物語絵巻 『平成 18 年版科学技術白書』 文部科学省 p74 06.6
- (3 論文) Identification of Painting Materials Used for Mural Paintings by Image Analysis and XRF

(S.Shirono, Y.Hayakawa), *Advances in X-ray Analysis* 49, pp.213-217, 06.10

(3 論文)高松塚古墳壁画の彩色材料について(早川泰弘、城野誠治) 『佛教藝術』290 口絵、pp.69-75
07.1

(4 解説)写真の進歩 9.2 文化財 『日本写真学会誌』69-3 pp.166-167 06.6

(4 解説)文化財の製作技法を探る デジタル画像を用いた絵画技法の検証 『社団法人日本非破壊検査協会誌』55-7 pp.330-335 06.7

(4 画像形成)国宝・伴大納言絵巻の画像展示 『国宝・伴大納言絵巻展』 出光美術館 06.10.7-11.5

(4 画像形成)万壑松風図の画像展示 『大観 北宋書画特別展』 故宮博物院(台北) 06.12.25-07.3.25

(4 画像形成)文会図の画像展示 『大観 北宋書画特別展』 故宮博物院(台北) 06.12.25-07.3.25

(4 画像形成)国宝・十一面観音像の画像展示 『観音菩薩展』 リートベルグ美術館(スイス) 07.2.18-4.9

(4 テレビ出演)新日曜美術館 「国宝・伴大納言絵巻」 NHK 06.10.15

(5 学会発表) Non-destructive Analysis of a Painting, National Treasure in Japan (Y.Hayakawa, S.Shirono, S.Miura, T.Matsushima, T.Uchida), The 55th Annual Denver X-ray Conference, Denver, 06.8.7

(7 所属学会)日本法科学学会、社団法人日本写真学会、日本写真芸術学会、社団法人日本写真家協会

(8 教育)愛知教育大学非常勤講師、東京芸術大学大学院美術研究科非常勤講師、九州大学非常勤講師

鈴木規夫 SUZUKI Norio (所長)

(2 報告)独立行政法人文化財研究所における国際協力の取組 『文化庁月報』456 pp.17-18 06.9

(2 報告)コロナタイプ雑感 『玻璃彩』6 p.1 07.3

(4 解説)『歴史考古学大辞典』(分担執筆) 吉川弘文館 07.2

(7 所属学会)文化財保存修復学会、漆工史学会

(7 委員会等)文化審議会専門委員(文化財分科会)、平等院国宝修理委員会、財団法人ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事業運営審議会、財団法人文化財保護・芸術研究助成財団事業委員会、シルクロード学研究センター研究評議会、山梨県文化財保護審議会、『日本の美術』監修会議、文化庁・文化財の買取協議会

(8 教育)東京芸術大学非常勤講師・客員教授

高桑いづみ TAKAKUWA Izumi (無形文化遺産部)

(3 論文)能の鼓が誕生するまで 静御前の鼓 『国立能楽堂上演パンフレット』277 pp.16-20 06.9

(3 論文)能の鼓が誕生するまで(二) 過渡期の鼓胴 『国立能楽堂上演パンフレット』278 pp.17-21
06.10

(3 論文)過渡期の鼓胴その後 『無形文化遺産研究報告』1 東京文化財研究所 pp.197-206 07.3

(4 解説)能 室町時代の演出と現代 第27回文化講座「大和路文化を再発見」 奈良新聞 06.8.23

(4 解説)奏演と話 舞楽と能の芸能比較 『楽劇学』14 pp.63-66 07.3

(4 エッセイ)声の表現力 『芸能史研究』173 p.62 06.4

(5 シンポジウムコーディネーター)奏演とシンポジウム「舞う 舞楽と能」 舞楽と能の芸能比較 楽劇学会第14回大会 早稲田大学小野記念講堂 06.6.3

(5 パネリスト)未読記譜法研究の最前線(高桑いづみ、遠藤徹、近藤静乃、水野信男、矢向正人) 日本音楽学会第57回全国大会 九州大学大橋キャンパス 06.10.28

(5 学会発表)いま読み解く能「大鼓から見た能」(高桑いづみ、柿原崇志) 能楽学会例会 早稲田大学国際会議場 07.3.12

(6 講演)能 室町時代の演出と現代 第27回文化講座「大和路文化を再発見」 奈良新聞社 国立能楽堂

06.7.23

(6 発表)文化財保護委員会作成の無形文化財録音資料をめぐって(高桑いづみ、飯島満) 東京文化財研究所総合研究会 東京文化財研究所セミナー室 06.12.5

(6 発表)善竹弥五郎の狂言謡 第1回無形文化遺産部公開学術講座『1950年代の義太夫節と狂言謡 文化財保護委員会作成の音声資料をめぐって』 江戸東京博物館ホール 06.12.19

(7 所属学会)楽劇学会(理事) 東洋音楽学会 能楽学会

(7 委員)「音楽情報・資料の保存及び活用に関する調査研究」専門委員

(8 ラジオ出演)NHKカルチャーアワー「芸能・演劇その魅力 能・狂言の世界」 06.4-07.3

(8 ラジオ出演)能楽鑑賞 NHKFM 06.8.6,13,20,27

(8 テレビ出演)秀吉の見た能 放送大学特別講座 06.4~

(8 教育)東京芸術大学音楽学部非常勤講師、早稲田大学演劇博物館 COE 客員研究員、国立歴史民俗博物館 客員研究員

高林弘実 TAKABAYASHI Hiromi (客員研究員)

(2 報告書)岩倉忠在地遺跡出土土器および粘土塊の理化学分析 『岩倉忠在地遺跡 同志社小学校建設に伴う発掘調査報告書』 pp.107-118 同志社大学歴史資料館 06.9

(2 報告書)デジタル顕微鏡による第285窟南壁の表面観察(高林弘実、范宇権、于宗仁、李燕飛、趙林毅) 『敦煌壁画の保護に関する日中共同研究2006』 pp.23-27 東京文化財研究所 07.3

(2 報告書)第285窟南壁の分光反射率測定(高林弘実、范宇権、于宗仁、李燕飛、趙林毅) 『敦煌壁画の保護に関する日中共同研究2006』 pp.28-51 東京文化財研究所 07.3

(2 報告書)敦煌莫高窟初期窟の放射性炭素年代測定 分析試料の採取(高林弘実、中村俊夫、陳港泉、郭青林、于宗仁) 『敦煌壁画の保護に関する日中共同研究2006』 pp.68-71 東京文化財研究所 07.3

(3 論文)敦煌莫高窟第285窟壁画の光学調査(I)(高林弘実、初井基充、大竹秀実、王小偉、柴勃隆、淵田雄、中村夏葉、岡田健) 『保存科学』46 pp.161-170 07.3

(5 学会発表)壁画材料として使用された鉛白の変色を伴う劣化反応過程 文化財保存修復学会第28回大会 06.6.4

(5 学会発表)狩野芳崖遺品顔料のX線回折分析による同定(高林弘実、荒井経、二宮修治) 文化財保存修復学会第28回大会 06.6.4

(5 学会発表)集落遺跡における土器原材料のデポに関する自然科学的アプローチ(その1) 岩倉忠在地遺跡・住居址出土粘土塊のX線分析法による材質評価(高林弘実、矢作健二、若林邦彦) 日本文化財科学会第23回大会 06.6.17

(5 学会発表)集落遺跡における土器原材料のデポに関する自然科学的アプローチ(その2) 岩倉忠在地遺跡・住居址出土粘土塊および土器片の薄片観察による解析(矢作健二、若林邦彦、高林弘実) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18

(5 学会発表)先史時代・テベ堆積に関する遺跡形成論的アプローチ サラット・ジャーミー・ヤヌ遺跡における堆積土の分析(高林弘実、津村宏臣、三宅裕) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18

(7 所属学会)日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(8 教育)玉川大学通信教育部非常勤講師

田中淳 TANAKA Atsushi (美術部)

(3 論文)断章・萬鉄五郎が撮った写真 『再考・萬鉄五郎』展図録 pp.12-15 萬鉄五郎記念美術館 06.4

- (3 論文) 絵画の重さについて 「場からの創出」という問題のための断章 『佐川晃司展 場からの創出』 展図録 豊田市美術館 06.8
- (3 論文) 後期印象派・考 1912 年前後を中心に (下) 『美術研究』390 pp.1-30 07.1
- (4 評論) 序論 画家がいる「場所」のために 『画家がいる「場所」 現代絵画のなかの記憶・風景・身体』展図録 pp.6-14 小杉放菴記念日光美術館 06.11
- (4 評論) 展覧会評 アジアのキュビズム 境界なき対話 『美術研究』390 pp.54-57 07.1
- (5 講演) 岸田劉生の生涯と芸術 企画展講座(1) 平野政吉美術館 06.5.13
- (5 講演) 黒田清輝と葵橋洋画研究所 港区立郷土資料館 06.7.7
- (5 シンポジウム発表) 絵画の家郷 京都工芸繊維大学・京都国立近代美術館共同シンポジウム 『1930 年代日本の基層文化 試みとしての<伝統>』 京都国立近代美術館 06.8.19
- (5 対談) 場からの創出(対談者:佐川晃司) 豊田市美術館 06.8.27
- (5 発表) 黒田清輝がいる「場所」 自邸・葵橋洋画研究所・墓所 美術部研究会 東京文化財研究所 06.9.27
- (5 発表) 『画家がいる「場所」』のその後と現在について 九州大学文学部 07.1.18
- (5 講演) 西洋に学ぶ 黒田清輝と藤島武二 連続講演会「日本近代美術の見方 五つの視点」 神奈川県立近代美術館葉山 07.3.4
- (7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会
- (8 教育) 東京学芸大学非常勤講師

谷口陽子 TANIGUCHI Yoko (特別研究員)

- (2 報告書) 第 5 章 考察 山内和也責任編集 『アフガニスタン流出文化財の調査 バーミヤーン仏教壁画の材料と技法(アフガニスタン文化遺産調査資料集 第 3 巻)』 pp.44-49 東京文化財研究所 06.5
- (2 報告書) Dating of Earthen Mural Paintings and its Correlation with Vegetable Chaff Tempers in Rendering Layers, Chapter 2, *Radiocarbon Dating of the Bamiyan Mural Paintings, Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan*, 2, Akashi Shoten, Japan, pp.29-32, 06.8
- (2 報告書) Discussion, Chapter 5, *Materials and Techniques of Displaced Cultural Properties from Afghanistan, Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan*, 3, Japan Center for International Cooperation in Conservation/Tokyo National University of Fine Arts and Music, Japan, pp.44-49, 06.11
- (2 報告書) Issues of Conservation for the Bamiyan Buddhist Mural Paintings, *Mural Paintings along the Silk Road: Cultural Exchanges between East and West, Proceedings of the 29th Annual International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, January 2006*, pp.144-151, 07.3
- (2 報告書) バーミヤーン遺跡の保存とその課題 『シルクロードの壁画』(第 29 回文化財の保存および修復に関する国際研究集会 シルクロードの壁画が語る東西文化交流 コロキウム・シンポジウム報告書) pp.225-235 東京文化財研究所/言叢社 07.3
- (2 報告書) 3.6. 鉛同位体比分析による鉛系顔料(鉛丹・鉛白)の産地推定への試み(1): 試料の採取(谷口陽子、齋藤努、范宇權、于宗仁、趙林毅) 『敦煌壁画の保護に関する日中共同研究 2006』 pp.72-76 東京文化財研究所/敦煌研究院 07.3
- (3 論文) バーミヤーン仏教壁画の技法材料概観 その構造を中心に 『佛教藝術』289 pp.64-77 06.11
- (3 論文) バーミヤーン仏教壁画の材質分析(2) シンクロトロン放射光を用いた N(a) 窟における錫箔を用いた技法の分析 (谷口陽子、マリーン・コット、エミリー・シェクー、大竹秀実) 『保存科学』46 pp.181-188 07.3
- (3 論文) バーミヤーン仏教壁画の保存修復(2) I 窟および N(a) 窟における保存修復 (大竹秀実、

谷口陽子、青木繁夫) 『保存科学』46 pp.189-200 07.3

(3 論文)パーミヤーン遺跡における環境調査(2) 石窟内環境と保存対策 (宇野朋子、谷口陽子、青木繁夫) 『保存科学』46 pp.171-180 07.3

(3 論文)壁画表面の黒色物質の洗浄 パーミヤーンN(a)窟の事例 (エミリー・シェクーン、大竹秀実、谷口陽子) 『保存科学』46 pp.201-208 07.3

(5 学会発表)重層構造による色彩の光学的効果 パーミヤーン仏教壁画にみられる事例から (関博充、大竹秀実、谷口陽子、朽津信明、青木繁夫、初井基充、佐藤一郎) 第28回文化財保存修復学会 国土館大学 06.6

(5 学会発表)パーミヤーン石窟仏教壁画の保存 状態調査と保存の問題 (大竹秀実、谷口陽子、宇野朋子) 第28回文化財保存修復学会 国土館大学 06.6

(6 講演)Technical issues in Conservation of Bamiyan Mural Paintings コートールド美術学院/ロンドン大学(イギリス) 07.3.12

(6 講演)Bamiyan after the Taliban: Saving the Wall Paintings of One of the World's Greatest Buddhist Sites, "Discoveries in Conservation", Kenneth Clark Lecture Theatre コートールド美術学院リサーチフォーラム(イギリス) 07.3.13

(6 発表)パーミヤーン遺跡保存事業(日本ユネスコ信託基金): パーミヤーン仏教壁画の保存 文化財研究所の取り組み 敦煌研究院美術研究所(中国) 06.8.8

(6 発表)Progress in the Conservation of Mural Paintings achieved in 2006 第5回ユネスコ・パーミヤーンワーキンググループ アーヘン工科大学(ドイツ) 06.12.14

(7 所属学会)IIC、ICOM、文化財保存修復学会、日本情報考古学会

津田徹英 TSUDA Tetsuei (美術部)

(1 公刊図書)『中世真宗の美術(日本の美術488号)』 至文堂 06.12

(3 論文)横浜・龍華寺蔵 脱活乾漆造菩薩半跏像をめぐる知見 『龍華寺 蔵菩薩半跏像 美術研究作品資料 第四冊』 pp.49-87 07.3

(3 論文)絵系図をめぐる二、三の知見 『モノ・宝物・美術品・文化財の移動に関する研究 価値観の変容と社会 (課題番号14201009平成12~15年度科学研究費補助金基盤研究(A)研究成果報告書 研究代表者 中野照男)』 pp.41-74 07.3

(4 解説)五大力菩薩像 桜川市五大力堂 『國華』1326 pp.55-58 06.4

(4 解説)善重寺蔵 聖徳太子像 『國華』1326 pp.65-67 06.4

(4 解説)X線透過による仏像の調査 『TOBUNKEN NEWS』27 06.11

(4 解説)天川弁才天曼荼羅図(ワルシャワ国立博物館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成18年度 絵画/工芸品』 p.154-156 07.3

(4 解説)二河白道図(シアトル美術館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 修理報告書 平成18年度 絵画/工芸品』 p.192-194 07.3

(4 史料紹介)兵庫・法恩寺 木造菩薩坐像 『美術研究』389 pp.48-54 06.5

(4 史料紹介)東寺観智院金剛蔵本(建武四年写) 『諸説不同記』巻第三・蓮華部院(下) 翻刻・校註・影印 『史友』39 pp.77-134 07.3

(4 史料紹介)善光寺式 阿弥陀如来像ならびに観音菩薩像 『美術研究』391 pp.82-91 07.3

(4 特別寄稿)新作能『善通寺』雑感 『第二回 櫻岡右陣之會 善通寺創建千二百年記念新作能「善通寺」』 公演パンフレット 国立能楽堂 06.7.9

(5 学会発表)三国をめぐる中世の仏教世界観とその造形への視座 美術史学会全国大会招待発表 名古屋

大学 06.5.27

(6 発表) 善光寺式阿弥陀如来像 仏像そのものを原型にして鑄造・増殖する作例の紹介 美術部研究会
東京文化財研究所 06.6.28

(6 発表) 「三国」をめぐる中世の仏教世界観とその造形への視座—親鸞の名号本尊、善光寺阿弥陀三尊像、
清凉寺釈迦如来像、日蓮の曼荼羅本尊を同一地平で論じる試み— 寺社縁起研究会第 69 回例会 早稲田大学
06.7.8

(7 所属学会) 美術史学会、密教図像学会、日本宗教文化史学会、日本仏教総合研究学会

(8 教育等) 青山学院大学非常勤講師

津村宏臣 TSUMURA Hiro'omi (客員研究員)

(1 公刊図書) 「1-5 GIS と空間解析入門」「2-1 遺跡・遺物の分布論」「2-1-1 旧石器時代・石器ブロックの関
連指数分析」「2-1-2 縄文文化要素の傾向面分析と時系列動態」「2-2-2 遺跡間視認関係と縄文集落の立地」
「2-3 遺跡周辺環境と集落立地論」「2-3-1 遺跡立地の定量的解析と遺跡存在予測モデル」「2-3-2 DEM によ
る弥生時代集落立地の分析」(安藤弘道)「4-1 海外における考古学 GIS の現状と日本の課題」宇野隆夫編
著『実践考古学 GIS 先端技術で歴史空間を読む』NTT 出版 06.12

(1 公刊図書) 世界最古の地図を読む ベドリナの“地図”の時空間情報解析 河合香史編『生きる場の人
類学 - 土地と自然の認識・実践・表象過程』pp.61-84 京都大学学術出版会 07.3

(2 報告) 先史海洋民族の生態史を辿る オマーン東海岸の詳細分布調査と環境調査 『考古学が語る古
代オリエント』pp.144-150 07.3

(3 論文) 文化財科学情報の総合的情報システムの構築(寺村裕史、村上征勝) 『日本情報考古学会講演
論文集』2 pp.29-34 06.9

(3 論文) 簡易レーザー距離計を用いた遺跡および周辺地域の地形測量(早川裕一、大村幸弘) 『日本情
報考古学会講演論文集』2 pp.47-50 06.9

(3 論文) AISDAS Project in Kaman-Kalehoeyuk, Turkey (大村幸弘) 『日本情報考古学会講演論文集』
2 pp.63-72 06.9

(3 論文) 最新デジタル技術で馬高式期の生態を探る 『津南学叢書第 4 号 火焰土器の時代』pp.4-5 06.10

(3 論文) 考古学与时空間情報(3) 予知とシミュレーション 『考古学研究』53-3 pp.102-105 06.12

(3 論文) 写真測量技術を応用した文化財形状情報のアーカイブと劣化評価 『文化情報学のパースペクテ
ィブ デジタルアーカイブへの新地平』pp.95-100 06.12

(4 解説) すっきりエコノ案内人 ワンセグ 『京都新聞』3月5日号 p.8 06.3(前年度業績)

(4 解説) 文化財情報デジタルアーカイブと DSCP プロジェクト 特集 実例から学ぶデジタルアーカイブ
『映像情報 Industrial』7 pp.71-75 06.7

(4 解説) 鼎談 考古学 GIS の現状と課題(新納泉、森本晋、津村宏臣) 『GIS NEXT』17 pp.17-21
06.10

(4 解説) 遺跡・遺物のアーカイブから先史海洋民族の動きに迫る 特集 GIS で先史・古代に迫る 『GIS
NEXT』17 pp.30-33 06.10

(5 学会発表) GIS と地域史研究 山梨県立博物館共同研究会 山梨県立博物館 06.5.13

(5 学会発表等) 時空間情報から文化生態を読む 日本計算機統計学会第 20 回大会特別セッション 同志社
大学 06.5.20

(5 学会発表) 先史時代・テベ堆積に関する遺跡形成論的アプローチ - サラット・ジャーミー・ヤヌ遺跡に
おける堆積土の分析 (高林弘実、津村宏臣、三宅裕) 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学
06.6.17

- (5 学会発表)オマーン先史海洋民族に関する動物考古学・情報考古学的アプローチ(津村宏臣、樋泉岳二、Enrico,R.Crema、Hassan,M.A.Al-Lawati) 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学 06.6.17
- (5 学会発表)マハタート寺院煉瓦建造物の劣化評価に関するモニタリング(二神葉子、津村宏臣) 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学 06.6.17
- (5 学会発表)銅石器～ローマ時代における中央アナトリア地域の遺跡立地解析(鈴木慎也、津村宏臣、大村幸弘) 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学 06.6.17
- (5 学会発表)遺跡分布情報の大規模データベースの構築と文化と環境の時空間相関(寺村裕史、津村宏臣、佐藤雅一、建石徹) 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学 06.6.17
- (5 学会発表)文化財科学情報の総合的情報システムの構築に関する研究 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学 06.6.17
- (5 学会発表)文化財情報科学の旧石器・先史考古学への貢献 旧石器文化談話会第 77 回定例会 旧石器文化談話会 同志社大学 06.7.1
- (5 学会発表)AISDAS Project in Kaman-Kalehoyuk, Turkey(大村幸弘) 日本情報考古学会第 22 回大会 日本情報考古学会 早稲田大学 06.9.2
- (5 学会発表)文化財科学情報の総合的情報システムの構築(寺村裕史、村上征勝) 日本情報考古学会第 22 回大会 日本情報考古学会 早稲田大学 06.9.23
- (5 学会発表)簡易レーザー距離計を用いた遺跡および周辺地域の地形測量(早川裕一、大村幸弘) 日本情報考古学会第 22 回大会 日本情報考古学会 早稲田大学 06.9.24
- (5 学会発表)信濃川流域の遺跡分布解析 火焰土器の時代 その文化を探る 公開シンポジウム なじょもん(津南町) 06.10.14
- (5 学会発表)Web-GIS と文化財情報科学のパースペクティブ 第 10 回遺跡 GIS 研究会 奈良文化財研究所 06.10.27
- (5 学会発表)3次元レーザースキャナでサイバー考古学 日本学術振興会ひらめき ときめきサイエンス 同志社大学 06.11.4
- (5 学会発表)ヒトと自然の相互作用環を GIS で探る 先史人類学的アプローチ 第 44 回同志社大学理工学研究所研究発表会 同志社大学(けいはんなプラザ) 06.12.2
- (5 学会発表)文化遺産アーカイブとモニタリングでの写真測量の実践 日本写真測量学会関西支部例会 日本写真測量学会 エル・おおさか 06.12.8
- (5 学会発表)写真測量技術を応用した文化財形状情報のアーカイブと劣化評価 人文科学とコンピュータシンポジウム 2006 情報処理学会 同志社大学 06.12.14
- (5 学会発表)文化情報学のパースペクティブ デジタルアーカイブへの新地平 (村上征勝、八村広三郎、矢野環、建石徹、阪田真己子) 人文科学とコンピュータシンポジウム 2006 情報処理学会 同志社大学 06.12.14
- (5 学会発表)一般調査データの GIS 化と遺跡立地の定量解析 時系列動態の波動と社会生態特性 第 160 回アナトリア考古学研究会 中近東文化センター 07.2.24
- (5 学会発表)先史海洋民族の生態史を辿る オマーン東海岸の詳細分布調査と環境調査 第 14 回西アジア発掘調査報告会 日本西アジア考古学会 池袋サンシャインシティ 07.3.3
- (5 学会発表)文化遺産教育・普及と公開のための STIS (GIS) の開発 第 3 回 統計教育の方法論国際ワークショップ 人文科学領域での実践と文化遺産の継承 日本統計学会 同志社大学 07.3.4
- (5 学会発表)遺跡情報の総合化 遺跡・遺構測量データから一般調査データまで (早川裕一) 第 17 回トルコ調査報告会 中近東文化センター 07.3.25
- (7 所属学会)CAA、日本情報考古学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、日本地理学会、考古学

研究会、日本生態学会、地理情報システム学会、日本植生史学会、日本第四紀学会、人文地理学会、日本旧石器学会ほか

(8 教育)同志社大学文化情報学部専任講師、Italy Bologna Univ. CORELATORE、奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科非常勤講師、兵庫県立西宮今津高校特別非常勤講師

鳥海基樹 TORIUMI Motoki (客員研究員)

(1 著書)『住宅政策なくして中心市街地の活性化なし フランスに於ける中心市街地活性化のための三位一体の都市政策』(住宅総合研究財団印刷助成論文) 丸善 07.1

(1 公刊図書) Les Caractéristiques de l'espace au Japon dans la trajectivité architecture/jardin/ville ou le désordre paysager dû à l'absence de mésocosme, BERQUE Augustin et al. (sous la direction de), *La Ville insoutenable*, Paris, Belin, mai 2006 (建築・庭園・都市の通態性に見る日本の空間の特性・或いはメゾ・コスモスの不在による景観の紊乱 オギュスタン・ベルク他(編著)『耐え難い都市』 パリ ベラン出版) pp.257-268 06.5

(1 公刊図書)古いヨーロッパ・フランスは抵抗する 三浦展(編著)『下流同盟 格差社会とファスト風土』 pp.195-234 朝日新書 07.1

(2 報告)シモキタ版オーダー・メイドの街づくりをめざして(鳥海基樹、沢田聡、樋沼綾子)『季刊まちづくり』14 pp.39-40 07.3

(4 解説)コスモスの咲きほこる風土への旅 オギュスタン・ベルク氏特別講義解題解説『季刊まちづくり』10 pp.97-98 06.4

(4 解説)栄一が先鞭をつけた近代建築保存 パリ市の『オーダー・メイドの街づくり』に学べ『青淵』692 pp.16-19 06.11

(5 国際会議発表)フランスの歴史的環境を活かした街づくり 世界遺産講演会「富岡製糸場の世界遺産をめざして」 富岡製糸場東繭倉庫 06.11.11

(5 シンポジウム司会)日仏産業遺産シンポジウム「世界から見た富岡製糸場」 日仏会館 06.11.12

(5 学会発表)フランスに於ける歴史的環境保全のための行政組織 ヨーロッパ諸国・EUの文化財保護システムに関する研究その1 文化政策研究会/文化政策準備会 2006年度研究大会 東京大学本郷キャンパス 06.12.3

(6 発表)フランスの広域都市計画 21世紀 COE プログラム「都市空間の持続再生学の創出」研究会 東京大学本郷キャンパス 06.10.6

(6 講演)パリの「オーダー・メイドの街づくり」 フランスの都市美施策の源流と展開 第221回フランス文化講演シリーズ 日仏会館 07.2.19

(7 委員)景観形成効果に関する景観価値分析・評価手法検討委員会(国土交通省都市・地域整備局/(財)都市づくりデザインパブリックセンター)、高架下利用審議会(独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構)、富岡市景観計画策定委員会委員

(7 所属学会)日本建築学会

(7 受賞)第23回渋谷・クロードル賞ルイ・ヴィトン・ジャパン特別賞(『オーダー・メイドの街づくり パリの保全的刷新型「界隈プラン」』 学芸出版社 04.4)

(8 教育)首都大学東京准教授、政策研究大学院大学非常勤講師

中野照男 NAKANO Teruo (美術部)

(3 論文)中央アジア 1 キジル石窟の仏伝図 山岡泰造・肥塚隆・曾布川寛編『芸術学フォーラム4 東洋の美術』 pp.75-100 勁草書房 06.7

- (3 論文) 尾高鮮之助のみたバーミヤーン 『佛教藝術』289 pp.113-119 06.11
- (4 解説) 在外日本古美術品保存修復協力事業 フィリップ モリス カレンダー基金の十五年 『絲綢之路』53 pp.4-5 07.1
- (6 発表) 大谷探検隊将来衆人奏楽図 図像の再検討と光学的・科学的調査による知見 東京文化財研究所総合研究会 06.6.13
- (7 所属学会) 美術史学会、九州藝術学会
- (8 教育等) 千葉県四街道市文化財審議委員、大東文化大学非常勤講師

中山俊介 NAKAYAMA Shunsuke (修復技術部)

- (6 発表) 鉄道文化財の利活用 第19回近代の文化遺産の保存修復に関する研究会『鉄道文化財の利活用』交通科学博物館 06.10.26
- (6 発表) 近代の文化遺産について 第五福竜丸記念館 06.12.17
- (6 発表) 路面電車の運行と文化財の保存 第20回近代の文化遺産の保存修復に関する研究会『路面電車の運行と文化財の保存』東京文化財研究所 07.3.10
- (7 所属学会) 日本船舶海洋工学会

西山伸一 NISHIYAMA Shin'ichi (特別研究員)

- (2 報告) Preliminary Report on the Orontes Delta Survey, Turkey (with H. Pamir), Mustafa Kemal University, Hatay, 06.9
- (2 報告) Preliminary Report on the Archaeological Survey in the Bolaghi Valley and its Vicinity (with Mohsen Zeidi and Kazuya Yamauchi), Iranian Centre for Archaeological Research and University of Tsukuba, 07.3
- (2 報告) テル・マストゥーマ遺跡の文化層の放射性炭素年代測定(科学研究費基盤研究(B)(2)「シリアにおける都市文明の展開に関する考古学的研究」海外学術調査)報告書 研究代表者 脇田重雄) 古代オリエント博物館 07.3
- (4 編集) 『バーミヤーン遺跡保存事業概報 2005年度(第4・5次ミッション)』(アフガニスタン文化遺産調査資料集 概報第1巻) 東京文化財研究所 07.3
- (4 編集) *Preliminary Report on the Preservation of the Bamiyan site 2005 - 4th and 5th Missions -* (Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan, Preliminary Report Series, 1), Ministry of Information and Culture, Islamic Republic of Afghanistan, and Japan Center for International Cooperation in Conservation, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 07.3
- (5 学会発表) 水場と信仰 アフガニスタン、カーブル周辺の踏査:2006年の調査 (山内和也、西山伸一) 日本オリエント学会第48回大会 早稲田大学 06.10
- (7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会(企画担当役員)、British Association for Near Eastern Archaeology

服部比呂美 HATTORI Hiromi (客員研究員)

- (3 論文) 「七夕馬」の技術伝承 『無形文化遺産研究報告』1 東京文化財研究所 pp.179-196 07.3

早川典子 HAYAKAWA Noriko (修復技術部)

- (3 論文) 「古糊」について 材料科学から見た日本画修復 『美術京都』37 pp.27-50 06.11
- (3 論文) 古糊 「伝統的な材料」を化学の目から 『化学と教育』55-2 pp.60-63 07.2

- (3 論文) 修復材料としての膠の物性について(楠京子、加藤寛、川野邊渉、早川典子) 『文化財修復学会誌』51 pp.1-13 07.3
- (5 学会発表) 燻蒸剤等各種殺虫殺菌処理がタンパク質材質(標本、膠、絹)に及ぼす影響の検討(木川りか、早川典子、木村広、Tom Strang、Grogory Young) 文化財保存修復学会第28回大会 国士舘大学 06.6.3-4
- (5 学会発表) 古糊様多糖の使用実例報告(岡泰央、君嶋隆幸、早川典子、坂本くらら、福田恵温、西本友之) 文化財保存修復学会第28回大会 国士舘大学 06.6.3-4
- (5 学会発表) 過去の修理時に使用された剥落止め接着剤の影響と除去～ジメチルスルホオキシドを用いた例～(荒木臣紀、早川典子、川野邊渉) 文化財保存修復学会第28回大会 国士舘大学 06.6.3-4
- (7 所属学会) 高分子学会、日本応用糖質科学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会(学会誌編集委員) IIC

早川泰弘 HAYAKAWA Yasuhiro (保存科学部)

- (3 論文) Identification of Painting Materials Used for Mural Paintings by Image Analysis and XRF (S.Shirono, Y.Hayakawa), *Advances in X-ray Analysis* 49, pp.213-217, 06.10
- (3 論文) 高松塚古墳壁画の彩色材料について(早川泰弘、城野誠治) 『佛教藝術』290 pp.69-75 07.1
- (3 論文) 伊藤若冲「動植綵絵」の彩色材料について(早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、太田彩) 『保存科学』46 pp.51-60 07.3
- (3 論文) 武雄鍋島家所蔵皆春齋絵具の材質分析(加藤将彦、丹沢穰、平井昭司、早川泰弘、三浦定俊) 『保存科学』46 pp.61-74 07.3
- (4 解説) 可搬型蛍光X線分析装置と高松塚古墳壁画の調査 『非破壊検査』55 pp.336-339 06.7
- (4 解説) 可搬型蛍光X線分析装置による文化財の調査 『検査技術』12 pp.42-46 07.1
- (5 学会発表) 根津美術館所蔵燕子花図屏風のX線調査(早川泰弘、三浦定俊、松島朝秀) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17
- (5 学会発表) 武雄鍋島家所蔵絵具の材質分析(丹沢穰、加藤将彦、平井昭司、早川泰弘、三浦定俊) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17
- (5 学会発表) Non-destructive Analysis of a Painting, National Treasure in Japan (Y.Hayakawa, S.Shirono, S.Miura, T.Matsushima, T.Uchida), The 55th Annual Denver X-ray Conference, Denver, 06.8.7
- (6 発表) 国宝絵画の材質調査 日本分析化学会関東支部栃木地区分析講演会 07.1.12
- (7 所属学会) 日本分析化学会、日本化学会、文化財保存修復学会、日本文化財科学会
- (8 教育) 東京芸術大学連携助教授

俵木悟 HYOKI Satoru (無形文化遺産部)

- (3 論文) 身体と社会の結節点としての民俗芸能 『日本民俗学』247 pp.140-168 06.8
- (3 論文) 無形民俗文化財映像記録の有効な保存・活用のための提言—情報の共有と開かれた利用の実現に向けて— 『無形文化遺産研究報告』1 東京文化財研究所 pp.41-50 07.3
- (4 事典項目) 鬼剣舞ほか 『日本の祭り文化事典』 pp.80-81 東京書籍 06.7
- (4 書評) 橋本裕之著『民俗芸能研究という神話』 『週間読書人』2646 06.7
- (6 講演) Folk Performing Arts in Popular Festivals of Japan, International Conference on Intangible Cultural Heritage of Dajia Matsu, Taichung Seaport Art Center in Taichung County, Taiwan, 06.4.15
- (6 講演) 文化財保護の手段としての映像記録作成 日本の民俗芸能の場合 韓国国立文化財研究所 06.6.20

- (6 講演)東京文化財研究所の無形文化遺産保護のための取り組み 第30回文化財の保存修復に関する国際研究集会『無形文化遺産の保護 国際的協力と日本の役割』東京文化財研究所セミナー室 07.2.15
- (6 研究会発表)ブルガリアにおける民俗音楽の継承に関わる制度的側面—国家と地域を軸として—「ユーラシアにおける音楽・芸能の交流とイメージ」研究会 国立民族学博物館 06.12.3
- (7 所属学会)日本文化人類学会、日本民俗学会、民俗芸能学会、藝能史研究會
- (7 委員会)民俗学と文化資源に関する特別委員会(日本民俗学会)、全国民俗芸能大会企画委員、国立民族学博物館共同研究員

深津(福岡)裕子 FUKATSU Yuko (客員研究員)

- (3 論文)染織文化財の製作技法 舶載黄色毛織物の素材と技法の分析およびその解釈 『無形文化遺産研究報告』1 東京文化財研究所 pp.73-87 07.3

二神葉子 FUTAGAMI Yoko (文化遺産国際協力センター)

- (2 報告)活断層に起因する文化財の地震危険度評価 最勝院五重塔 (二神葉子、隈元崇) 『文化財の防災計画に関する研究第2回研究会 震災から文化財をまもる』 pp.29-34 東京文化財研究所 07.2
- (3 論文)重要文化財美術工芸品の GIS データベース構築と今後の課題 (二神葉子、沖野範子) 『保存科学』46 pp.311-326 07.3
- (5 学会発表)修復士の養成と資格 ヨーロッパの教育ガイドラインとイタリアの文化財修復士の資格 (大竹秀実、二神葉子、秋山純子) 文化財保存修復学会第28回大会 世田谷区民会館 06.6.3-4
- (5 学会発表)マハタート寺院煉瓦建造物の劣化評価に関するモニタリング 建造物の3次元構造アーカイブ技術でのCADから4D-GISへの移行 (二神葉子、津村宏臣) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (6 講演)GISを用いた文化遺産防災の新たな取り組み 第1回文化遺産防災フォーラム in 山形 東北芸術工科大学 06.10.21
- (7 所属学会)文化財保存修復学会(運営委員)、日本文化財科学会、日本第四紀学会、ICOMOS

鉾井修一 HOKOI Shuichi (客員研究員)

- (1 公刊図書)日本建築学会編『湿気物性に関する測定規準・同解説 日本建築学会環境基準 AIJES-H001-2006』丸善 06.1
- (1 公刊図書)(社)空気調和・衛生工学会編『空気調和・衛生用語辞典第2版』オーム社 06.3
- (3 論文)全国の住宅80戸を対象としたエネルギー消費量の長期詳細調査 対象住宅の属性と用途別エネルギー消費量(村上周三、坊垣和明、田中俊彦、羽山広文、吉野博、赤林伸一、井上隆、飯尾昭彦、鉾井修一、尾崎明仁、石山洋平) 『日本建築学会環境系論文集』603 pp.93-100 06.5
- (3 論文)高温環境から冷房空間へ移動する場合の深部温の過渡応答(田中宏明、鉾井修一、高田暁) 『日本建築学会環境系論文集』609 pp.23-30 06.11
- (3 論文)The Effect of Vertical Distribution of Water Permeability on the Modeled Neutralization Process in Concrete Walls (Y. Kishimoto, S. Hokoi, K. Harada, S. Takada), *Journal of Testing and Evaluation*, Vol.4, No.1, 07.1
- (5 学会発表)高松塚古墳石室周囲の環境変化による石室内温湿度変化の検討(小椋大輔、鉾井修一、北原博幸、石崎武志、犬塚将英) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (5 学会発表)Influences of Acid Rain on Neutralization Process (Y. Kishimoto, S. Hokoi, S. Takada), Proceedings of IBPC, Montreal, 06.8.31

(5 学会発表) Indoor Climate for Comfortable Sleep Considering Heat and Moisture Transfer between the Room, Bedding and Human Body: Air Control System Using a Predictive Model for Thermal Comfort (A. Ishiguro, S. Hokoi, S. Takada, N. Komoto, M. Abuku and K. Ishizu), Proceedings of IBPC, Montreal, 06.8.31

(6 講演会) スコータイ遺跡における仏像の保存に関する研究(宮内真紀子、銚井修一、宇野朋子) ハウスクリマ住居気候談話会 32 京都タワーホテル 06.6.24

(7 所属学会) 日本建築学会、空気調和衛生工学会、ASHRAE、日本熱物性学会、日本伝熱学会、人間生活環境系会議、エネルギー・資源学会、日本生気象学会、日本睡眠環境学会

(7 委員会) 国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策検討会ワーキンググループ委員

(8 教育) 京都大学大学院工学研究科建築学専攻教授

前田耕作 MAEDA Kosaku (客員研究員)

(1 公刊図書) バーミヤーンおよびフォーラーディー両遺跡から切り取られた壁画片の原位置(岩井俊平、前田耕作) 山内和也責任編集『アフガニスタン流出文化財の調査 バーミヤーン仏教壁画の材料と技法(アフガニスタン文化遺産調査資料集 第3巻)』 pp.24-25 東京文化財研究所 06.5

(1 公刊図書等) 前田耕作監修『黄金に輝くバーミヤーン』[DVD] フューチャー・プラネット 06.6

(1 公刊図書) 前田耕作監修『日本・アフガニスタン関係全史』 明石書店 06.9

(1 公刊図書) The Original Locations of Mural Pieces Removed from the Bamiyan and Foladi Sites (Shumpei IWAI and Kosaku MAEDA), *Materials and Techniques of Displaced Cultural Properties from Afghanistan, Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan*, 3, pp.24-26, Akashi Shoten, Japan, 06.11

(1 公刊図書) シルクロードの壁画 『シルクロードの壁画: 東西文化交流を探る』 pp.43-51 言叢社 07.3

(1 公刊図書) Mural Paintings along the Silk Road, *Mural Paintings along the Silk Road: Cultural Exchanges between East and West, Proceedings of the 29th Annual International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, January 2006*, pp.20-26, Archetype Publications, 07.3

(2 報告) アフガニスタンの古代文化(5) アレクサンドリアからの風 『アフガニスタン文化研究所ニュースレター』 11 p.3 06.5

(2 報告) バーミヤーン壁画 甦った文様 『読売新聞』(朝刊) 06.8.4

(2 報告) アフガニスタンに日本を近づけた人びと 『東京新聞』(夕刊) 06.8.30

(2 報告) アフガニスタンの古代文化(6) フランス隊によるバーミヤーン遺跡の発掘 『アフガニスタン文化研究所ニュースレター』 12 p.3 06.10

(2 報告) 文化遺産国際協力コンソーシアムとはなにか 『トンボの眼』 6 pp.1-2 06.10

(2 報告) バーミヤーン調査・研究の新段階 『佛教藝術』 289 pp.16-20 06.11

(2 報告) 像内納入経の発見 『アフガニスタン文化研究所ニュースレター』 13 p.3 06.12

(3 論文) バーミヤーン調査・研究の新段階 『佛教藝術』 289 pp.16-20 06.11

(4 解説) 『彌勒浄土論・極楽浄土論』(東洋文庫 747) pp.365-385 平凡社 06.2 (前年度業績)

(4 解説) アレクサンドロス大王東征を掘る 『週刊読書人』 2656 06.9

(4 解説) 歴史をつむぐ人間のドラマ 『完本三国志』 pp.524-527 06.9

(6 講演) 世界遺産バーミヤーンを語る 大田区池上会館 06.3.18 (前年度業績)

(6 講演) 包土曜講座 アフガニスタンの歴史と文化 中野区包 3F 06.4.1,8,15,22,29

(6 講演) 異文化相互理解交流講座 アフガニスタンの仏教遺跡バーミヤーン 愛知県三の丸庁舎 06.7.29

- (6 講演)シルクロードの壁画 東京都美術館 06.8.24
- (6 講演)アフガニスタンの文化とバーミヤン 甲府桜座 06.8.26
- (6 講演)包土曜講座 日本・アフガニスタン関係史 中野区包 3F 06.10.21,11.18,25,12.2
- (6 講演)松江 アフガニスタンの仏教遺跡バーミヤン 松江市教育会館 06.10.28
- (6 講演)国際理解講座 世界遺産としてのバーミヤン 立川市公民館 06.11.18,25
- (6 発表) Capacity Development of the Afghanistan Experts アーヘン工科大学 06.12.14
- (6 発表)文化遺産国際協力コンソーシアム設立記念シンポジウム 「アフガニスタンにおける文化遺産保護の現状と課題」 東京文化財研究所 07.1.16
- (7 所属学会)日本オリエント学会、日本西アジア考古学会

三浦定俊 MIURA Sadatoshi (企画情報部)

- (2 報告)蛍光 X 線分析による尚家継承品の材質調査(早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊) 『国宝「琉球国王尚家関係資料」のすべて / 尚家資料 / 目録・解説』 pp.299-307 沖縄タイムス 06.7
- (2 報告)高松塚古墳壁画の保存と現状 第29回文化財の保存および修復に関する国際研究集会報告書『シルクロードの壁画』 東京文化財研究所 pp.205-209 07.3
- (2 報告)日本における壁画保存の歴史と現状 第29回文化財の保存および修復に関する国際研究集会報告書『シルクロードの壁画』 東京文化財研究所 pp.210-215 07.3
- (2 報告) Conservation of Mural Paintings of the Takamatsuzuka Tumulus and its Current Situation *Mural Paintings of the Silk Road, (Proceedings of the 29th Annual International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property)*, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, pp.127-130, 07.3
- (2 報告) The History and Current Situation of Conservation of Mural Paintings in Japan *Mural Paintings of the Silk Road, (Proceedings of the 29th Annual International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property)*, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, pp.131-135, 07.3
- (3 論文)トヨタコレクション奥村菅次作「からくり噴水器」の素材と技法の調査および復元品の制作(宮田亮平、篠原行雄、三浦定俊他) 『東京芸術大学美術学部紀要』43 pp.5-32 06.1(前年度業績)
- (3 論文)伊藤若冲「動植綵絵」の彩色材料について(早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、太田彩) 『保存科学』46 pp.51-84 07.3
- (3 論文)文化財の透過 X 線撮影におけるマンモグラフィ用フィルムの特性(松島朝秀、三浦定俊) 『保存科学』46 pp.85-94 07.3
- (3 論文)武雄鍋島家所蔵皆春齋絵具の材質調査(加藤将彦、丹沢穰、平井昭司、早川泰弘、三浦定俊) 『保存科学』46 pp.61-74 07.3
- (4 解説)総説 光学的方法の歴史 『文化財保存修復学会誌』50 pp.53-74 06.3(前年度業績)
- (4 解説)国宝源氏物語関屋濤標図屏風の透過 X 線調査 静嘉堂文庫美術館編 『国宝源氏物語関屋濤標図屏風 依屋宗達筆』 p.34,35,38,39,42 06.4
- (4 解説)CR で調べる江戸のモノづくり 特集 文化財の製作技術を探る 『非破壊検査』55-7 pp.314-319 06.7
- (4 解説)災害から文化財を守る 『(財)伊豆屋伝八文化振興財団紀要』1 pp.55-58 06.11
- (4 解説)高松塚古墳壁画の保存と現状 『遺跡学研究』3 pp.20-24 06.11
- (4 解説)古墳壁画の保存と課題 『仏教芸術』290 pp.82-86 07.1
- (4 解説)高松塚古墳壁画とラスコー洞窟壁画 海外事情から 『文化庁月報』461 pp.18-19 07.2

- (4 解説) 高松塚古墳における菌類等微生物調査報告(平成 18 年)(木川りか、佐野千絵、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』46 pp.209-220 07.3
- (4 解説) キトラ古墳における菌類等生物調査報告(3)(木川りか、佐野千絵、間淵創、三浦定俊) 『保存科学』46 pp.227-234 07.3
- (5 学会発表) 生物対策としての高松塚古墳墳丘部の冷却(石崎武志、三浦定俊、犬塚将英、カリル・マグディ) 文化財保存修復学会第 28 回大会 国土館大学 06.6.3-4
- (5 学会発表) 日本画における金地技法の科学的研究(1)(松島朝秀、大河原典子、三浦定俊、早川泰弘) 文化財保存修復学会第 28 回大会 国土館大学 06.6.3-4
- (5 学会発表) 根津美術館所蔵燕子花屏風の X 線調査(早川泰弘、三浦定俊、松島朝秀) 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (5 学会発表) 武雄鍋島家所蔵絵具の材質分析(丹沢穰、加藤将彦、平井昭司、早川泰弘、三浦定俊) 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (5 学会発表) 文化財の透過 X 線撮影におけるマンモグラフィ用フィルムの特性(松島朝秀、三浦定俊) 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (5 学会発表) 古墳の保存と活用のための生物等被害状況アンケート調査 九州 (佐野千絵、石崎武志、三浦定俊) 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (5 学会発表) 漆工品における藍の分光学的手法による非破壊的検出法(2) 最適測定条件及び定量性についての検討 (吉田直人、三浦定俊) 日本文化財科学会第 23 回大会 東京学芸大学 06.6.17-18
- (5 学会発表) Conservation of *Takamatsuzuka* Tumulus Paintings 30 Years After Their Discovery (Sadatoshi Miura, Takeshi Ishizaki, Masahide Inuzuka, Rika Kigawa, Chie Sano and Mamoru Mimura), IIC Congress -The Object in Conservation- Munich, 06.8.28-9.1
- (5 学会発表) Biological Issues for the Conservation of Mural Paintings of the *Takamatsuzuka* and *Kitora* Tumuli in Japan(Rika Kigawa, Chie Sano, Tomohiko Kiyuna, Kwang-Deuk An, Junta Sugiyama, Hajime Mabuchi, Naoto Yoshida nad Sadatoshi Miura), IIC Congress -The Object in Conservation- Munich, 06.8.28-9.1
- (6 講演) 高松塚古墳壁画の保存と現状 日本遺跡学会シンポジウム「高松塚古墳・キトラ古墳を考える」大阪商工会議所国際会議ホール 06.5.20
- (6 講演) 梱包の科学 企画展示セミナー 文化庁文化財部 東京国立博物館 06.7.3
- (6 講演) 日本・ヨーロッパの古代壁画 日本文化財科学会公開講演会「考古科学の最前線」宮崎市民プラザ・オルブライトホール 06.9.23
- (6 講演) 文化財修理と科学 文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁文化財部 京都国立博物館 06.10.18
- (6 講演) Conservation Problems on the Mural Paintings in Japan Second Japan-Italy Experts' Meeting for Cooperation on Cultural Heritage 文化庁・イタリア政府文化省 ローマ(イタリア) 06.11.6-8
- (6 講演) 世界の修復倫理 国宝修理装演師連盟修理技術者初級講習会 京都国立博物館 07.3.16
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会(諮問委員)、日本文化財科学会(評議員)、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、応用物理学会、計測自動制御学会、日本リモートセンシング学会、日本光学会、日本アイソトープ協会、美術史学会、日本文化財探査学会、International Council of Museums (ICOM)(日本委員会委員)、International Council on Monuments and Sites (ICOMOS)
- (7 委員会) 人間文化研究機構国立歴史民俗博物館運営会議、ユネスコ・アジア文化遺産協力事務所文化遺産保護協力事業委員会、特定非営利活動法人ジェイ・シー・ピー(評議委員)

(8 教育) 東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学教授(連携併任)

三村衛 MIMURA Mamoru (客員研究員)

- (3 論文)新潟県中越地震による地盤被害～地形と地質の影響～(北田奈緒子、伊藤浩子、井上直人、三村衛、大塚悟) 『京都大学防災研究所年報』49-B pp.377-381 06.4
- (3 論文)エアボーリングによる高松塚古墳墳丘の地盤調査と試料採取(奥田悟、三村衛、石崎武志) 『土と基礎』54-4 pp.10-12 06.4
- (3 論文)沖積粘土層の地盤工学的諸問題とその評価法について 『地質学論集』59 pp.179-190 06.5
- (3 論文)弾粘塑性 FEM による大阪湾洪積粘土地盤の長期沈下予測 『基礎工』36-6 pp.53-56 06.6
- (3 論文) Numerical Assessment for Long-term Settlement of the Reclaimed Pleistocene Deposits, (Mamoru Mimura and Woo-Young Jang), *Geomechanics II: Testing, Modeling and Simulation, Geotechnical Special Publication* 156, pp.243-268, 06.7
- (3 論文) RI コーン貫入試験による地盤の密度・含水比測定について(吉村貢、三村衛) 『基礎工』36-9 pp.63-65 06.9
- (3 論文)高松塚古墳墳丘の現状とその地盤特性について(三村衛、石崎武志) 『地盤工学ジャーナル』1-4 pp.157-168 06.12
- (3 論文) Improvements in Nuclear-Density Cone Penetrometer for Non-homogeneous Soils, (M. Karthikeyan, T.S. Tan, Mamoru Mimura M. Yoshimura and C.P. Peng), *Soils and Foundations* 47-1, pp.111-119, 07.2
- (5 学会発表)高松塚古墳墳丘の地盤工学的特性について(三村衛、石崎武志) 第41回地盤工学研究発表会 鹿児島市 06.7.12-15
- (5 学会発表)新潟県中越地震により発生した大規模斜面崩壊のすべり面の強度評価(大塚悟、三村衛、井上直人、北田奈緒子、伊藤浩子、吉村貢) 第41回地盤工学研究発表会 鹿児島市 06.7.12-15
- (5 学会発表)新潟県中越地震による地盤被害～地質と地形の影響について～(北田奈緒子、井上直人、大塚悟、三村衛、吉村貢、伊藤浩子) 第41回地盤工学研究発表会 鹿児島市 06.7.12-15
- (6 発表)新潟県中越地震における斜面被害の要因に関する調査報告(大塚悟、北田奈緒子、井上直人、吉村貢、三村衛、村上貴志) 京都大学防災研究所平成18年度研究発表会 テルサ京都 07.3.6
- (6 発表)新潟県中越地震における斜面被害の要因について(北田奈緒子、井上直人、吉村貢、三村衛、大塚悟、村上貴志) 京都大学防災研究所平成18年度研究発表会 テルサ京都 07.3.6
- (6 講演)飛鳥人の土木技術を探る～高松塚古墳における地盤工学～ 京都大学21世紀 COE サテライト キャンパスプラザ京都 06.5.26
- (6 講演)被災した盛土構造物としての高松塚古墳 地盤情報と防災に関する研究委員会 建設コンサルタンツ協会近畿支部 06.9.27
- (6 講演)飛鳥人の地盤工学～高松塚古墳からの問いかけ～ 第6回土フォーラム 京大会館 06.11.18
- (6 講演)高松塚古墳の版築 土構造遺跡の修復・保存に関する特別講演 キャンパスプラザ京都 07.2.21
- (7 所属学会)土木学会、地盤工学会、日本材料学会、地震工学会、GIS学会、日本自然災害学会
- (7 委員会)国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策検討会委員、国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策検討会ワーキンググループ委員、平城宮跡軟弱地盤検討委員会、土木学会論文集編集委員会、自然災害科学編集委員会、地盤調査法規格基準委員会、歴史的地盤構造物の築構技術および保存技術に関する研究委員会、GISによる地盤情報の共有と活用に関する研究委員会、KG-Net 関西圏地盤研究会、最近のCPTテクノロジーとその設計・環境・防災への適用に関する研究委員会、土構造物維持管理検討委員会(JR西日本) 道路法面健全性評価検討委員会、Urban Geoinformatics 国内委員会、大阪府大規模地震ハザード評価部会、地盤環境・地盤

情報の地震防災システムへの活用に関する研究委員会、安治川 USJ 前護岸補強技術検討委員会、平城遷都
1300 年記念事業会場施設構造検討委員会
(8 教育) 京都大学大学院工学研究科非常勤講師

宮田繁幸 MIYATA Shigeyuki (無形文化遺産部)

(2 報告) Mechanism for Safeguarding and Inventory-Making of Intangible Cultural Heritage in Japan, *Final Report Sub-Regional Experts Meeting in Asia on Intangible Cultural Heritage: Safeguarding and Inventory-Making Methodologies* 財団法人ユネスコアジア文化センター (CD-ROM) 06.4

(2 報告) 第 55 回全国青年大会郷土芸能講評 『第 55 回全国青年大会報告書』 日本青年団協議会 p.106
07.1

(3 論文) 無形文化遺産保護における国際的枠組み形成 『無形文化遺産研究報告』1 pp.1-26 東京文化財研究所 07.3

(4 解説) 無形文化遺産保護条約に関わる東京文化財研究所の取り組み 『月刊文化財』516 pp.42-43 06.9

(5 発表) 無形文化遺産の記録作成について 韓・中・日無形文化遺産フォーラム 韓国江陵市庁会議場
06.5.30

(5 発表) 無形文化遺産保護条約と日本の芸能 楽劇学会第 54 回例会 東京芸術大学 06.12.13

(6 講演) 日本の無形文化遺産保護と無形文化財保護条約 第 30 回文化財の保存修復に関する国際研究集会
『無形文化遺産の保護 国際的協力と日本の役割』 東京文化財研究所セミナー室 06.2.14

(7 所属学会) 民俗芸能学会(理事)、にわか学会(企画委員)、楽劇学会(理事)

(7 委員会) 芸術文化振興基金運営委員会専門委員会、文化庁国際民俗芸能フェスティバル企画委員会、講談調査推進委員会、伝統文化活動データベース整備検討委員会、全国民俗芸能大会企画委員会、全国青年大会運営委員会、伝統文化子ども教室関連事業企画委員会、日本祭り文化事典編集委員会

宗田好史 MUNETA Yoshihumi (客員研究員)

(3 論文) 文化力による地域づくり 『地域政策 明日の三重』 春季号 pp.14-21 06.3 (前年度業績)

(3 論文) 土地利用転換に果たす自治体都市計画の行政の役割 京都市の土地利用の調整に係るまちづくり条例の場合 『都市計画』261 pp.29-32 06.6

(3 論文) 都市商業政策のための土地利用 イタリアの事例を参考に 『不動産研究』48-3 pp.12-22 06.7

(3 論文) 世界遺産条約のめざすもの ICOMOS (国際記念物遺産会議) の議論から 『環境社会学研究』

12 (特集・小特集世界遺産) pp.5-21 06.10

森井順之 MORII Masayuki (修復技術部)

(2 報告書) 日本における磨崖仏保存施設の現状 『文化財保護施設の改善方案に関する国際シンポジウム』
報告書 pp.37-54 国立文化財研究所(大韓民国) 06.11

(2 報告書) 覆屋が磨崖仏保存環境に与える影響と凍結防止策の検討 『韓日共同研究報告書 2006』
pp.49-56 国立文化財研究所(大韓民国)/東京文化財研究所 06.11

(2 報告書) Investigation on the Conservation Environment for the Shelter of Stone Cultural Heritages
-Focused on the Standing Stone Buddhist Triad in Bae-ri, Gyeongju and Rock-carved Triad Buddha in
Seosan- (J. K. Hong, D. S. Eom, Y. J. Chung and M. Morii) 『韓日共同研究報告書 2006』 pp.57-71 国
立文化財研究所(大韓民国)/東京文化財研究所 06.11

(2 報告書) 震災により被災した文化財の現在(森井順之、高尾曜) 『文化財の防災計画に関する研究 第
2 回研究会 震災から文化財をまもる』 pp.73-78 東京文化財研究所 07.2

(2 報告書) Conservation of the Railway Facilities at Usui Pass, *Conservation of Large Scale Structures*, pp.29-36 東京文化財研究所 07.3

(3 論文) Dilation of Bricks Submitted to Frost Action: Field Data and Laboratory Experiments (C. Thomachot, N. Matsuoka, N. Kuchitsu and M. Morii), *Heritage, Weathering and Conservation*, pp.507-512, Taylor & Francis, 06.7

(3 論文) キトラ古墳保護覆屋内の環境について(2) 土壌水分量推移と環境管理 (佐野千絵、犬塚将英、間淵創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』46 pp.235-242 07.3

(5 学会発表) 臼杵磨崖仏における凍結破砕防止策の検討 (森井順之、川野邊渉) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18

(5 学会発表) Dilation of Bricks Submitted to Frost Action: Field Data and Laboratory Experiments (C. Thomachot, N. Matsuoka, N. Kuchitsu and M. Morii), *Heritage, Weathering and Conservation (HWC-2006) Conference*, The Spanish Council for Scientific Research (CSIC), 06.6.21-24

(6 発表) 日本における磨崖仏保存施設の現状 文化財保護施設の改善方案に関する国際シンポジウム 国立古宮博物館(大韓民国) 06.11.14

(6 発表) 覆屋が磨崖仏保存環境に与える影響と凍結防止策の検討 日韓共同研究・2006年度研究報告会 国立文化財研究所(大韓民国) 06.11.15

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、土木学会、日本気象学会、水文・水資源学会

森下愛子 MORISHITA Aiko (客員研究員)

(3 論文) 陶芸技術に関する展覧会から 重要無形文化財指定の「わざ」と「ひと」がどのように展覧されてきたか 『無形文化遺産研究報告』1 pp.63-72 東京文化財研究所 07.3

山内和也 YAMAUCHI Kazuya (文化遺産国際協力センター)

(1 公刊図書) 山内和也責任編集 『アフガニスタン流出文化財の調査 バーミヤーン仏教壁画の材料と技法 (アフガニスタン文化遺産調査資料集 第3巻)』 東京文化財研究所 06.5

(1 公刊図書) Kazuya Yamauchi ed., *Radiocarbon Dating of the Bamiyan Mural Paintings*, Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan Volume 2, Japan Center for International Cooperation in Conservation, National Research Institute for Cultural Properties, Japan, National University Corporation, Nagoya University Museum, Akashi Shoten, 06.8

(1 公刊図書) Kazuya Yamauchi ed., *Study of the Afghanistan's Displaced Cultural Properties, Materials and Techniques of the Bamiyan Mural paintings*, Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan Volume 3, Japan Center for International Cooperation in Conservation, National Research Institute for Cultural Properties, National University Corporation, Tokyo National University of Fine Arts and Music, Akashi Shoten, 06.11

(1 公刊図書) Kazuya Yamauchi, Yoko Taniguchi and Tomoko Uno eds., *Mural Paintings of the Silk Road, Cultural Exchanges between East and West, Proceedings of the 29th Annual International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property*, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, January 2006, Archetype Publications in association with the Japan Center for International Cooperation in Conservation, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, Japan, 07.3

(2 報告) 流出文化財バーミヤーン仏教壁画の調査研究に至る経緯 山内和也責任編集 『アフガニスタン流

出文化財の調査 バーミヤーン仏教壁画の材料と技法 (アフガニスタン文化遺産調査資料集 第3巻)』 pp.22-23 東京文化財研究所 06.5

(2 報告) Background to the Radiocarbon Datings of the Bamiyan Mural Paintings and its Significance, *Radiocarbon Dating of the Bamiyan Mural Paintings*, Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan Volume 2, Japan Center for International Cooperation in Conservation, National Research Institute for Cultural Properties, Japan, National University Corporation, Nagoya University Museum, pp.23-31, 06.8

(2 報告) バーミヤーン遺跡保存の現在 『絲綢の路』 52 pp.4-5 06.10

(2 報告) Background for the Investigation of the Bamiyan Mural Paintings and the Displaced Cultural Properties, *Study of the Afghanistan's Displaced Cultural Properties, Materials and Techniques of the Bamiyan Mural paintings*, Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan Volume 3, Japan Center for International Cooperation in Conservation, National Research Institute for Cultural Properties, National University Corporation, Tokyo National University of Fine Arts and Music, pp.22-23, 06.11

(2 報告) よみがえる仏教壁画 バーミヤーン N(a)窟 『佛教藝術』 289 pp.95-99 06.11

(2 報告) Yamauchi Kazuya, Ohtsu Tadahiko, Jebael Nokandeh, Adachi Takuro eds., *Report of the Iran Japan Joint Archaeological Expedition to Gilan, Fifth Season*, Iranian Cultural Heritage and Tourism Organization, Middle Eastern Culture Center in Japan, 06

(2 報告) アフガニスタン、バーミヤーン遺跡保存事業 2006年度の成果 (山内和也、岩井俊平) 『平成18年度考古学が語る古代オリエン特 第14回西アジア発掘調査報告会報告集』 pp.132-139 日本西アジア考古学会 07.3

(2 報告) タジキスタン、アジナ・テパ仏教寺院の保存事業 (山内和也、岩井俊平) 『平成18年度考古学が語る古代オリエン特 第14回西アジア発掘調査報告会報告集』 日本西アジア考古学会 pp.140-143 07.3

(3 論文) バーミヤーンの「涅槃仏および臥像の伽藍」の位置に関する一つの仮説 『佛教藝術』 289 pp.35-47 06.11

(4 解説) 保存作業管理から文化伝播のモデリングへ - バーミヤーン遺跡保存修復プロジェクト 『GIS NEXT』 pp.26-29 06.10

(4 編集) 『バーミヤーン遺跡保存事業概報 2005年度(第4・5次ミッション)』 (アフガニスタン文化遺産調査資料集 概報第1巻) 東京文化財研究所 07.3

(4 編集) *Preliminary Report on the Preservation of the Bamiyan site 2005 - 4th and 5th Missions -* (Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan, Preliminary Report Series, 1), Ministry of Information and Culture, Islamic Republic of Afghanistan, and Japan Center for International Cooperation in Conservation, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 07.3

(5 学会発表) 水場と信仰 アフガニスタン、カーブル周辺の踏査: 2006年の調査 (山内和也、西山伸一) 日本オリエン特学会第48回大会 早稲田大学 06.10.29

(6 パネラー) パネルディスカッション「バーミヤーンとその周辺: 歴史・考古・仏教」 『仏教西漸: アフガニスタンの歴史・考古・仏教』 龍谷大学深草校舎(3号館301号室) 06.12.23

(6 発表) Summary of the 2006 Archaeological Investigation in Bamiyan carried out by NRICP, Japan, in 5th UNESCO/ICOMOS Expert Working Group for the Preservation of the Bamiyan Site, Aachen University, Germany, 06.12.14

(6 発表) アフガニスタン、バーミヤーン遺跡保存事業 2006年度の成果 (山内和也、岩井俊平) 『平成18年度考古学が語る古代オリエン特 第14回西アジア発掘調査報告会報告集』 日本西アジア考古学会 07.3

- (6 発表) タジキスタン、アジナ・テバ仏教寺院の保存事業 (山内和也、岩井俊平) 『平成 18 年度考古学が語る古代オリエント 第 14 回西アジア発掘調査報告会報告集』 日本西アジア考古学会 07.3
 (7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会、日本イコモス

山梨絵美子 YAMANASHI Emiko (企画情報部)

- (3 論文) Seiki Kuroda: How to depict Japanese Female Nude? 『美術史論壇』22 (韓国美術研究所) pp.221-241 06.6
 (3 論文) 林忠正が明治美術界に示した指針 『MUSEUM』604 pp.69-78 06.10
 (3 論文) 佐藤敬 生活に根ざす制作を求める求道者 戦前までを中心に 『佐藤敬展』図録 大分市美術館 pp.4-8 06.12
 (3 論文) 林忠正と日本における「美術」および「工芸」の概念の確立 林忠正シンポジウム実行委員会編 『林忠正 ジャポニスムと文化交流』 pp.295-310 ブリュック 07.2
 (3 論文) 移動がもたらす肖像画の名称の転機 和田英作筆「マダム・シッテル像」を例に 『モノ・宝物・美術品・文化財の移動に関する研究 価値観の変容と社会 (課題番号 14201009 平成 12~15 年度科学研究費補助金基盤研究(A) 研究成果報告書 研究代表者 中野照男)』 pp.141-146 07.3
 (4 年譜) 林忠正、ポール・ルヌアール関係略年譜 『MUSEUM』604 pp.126-128 06.10
 (4 文献目録) 林忠正関連文献抄 『MUSEUM』604 pp.129-130 06.10
 (4 書評) 弥生美術館松本品子編 『挿絵画壇の鬼才岩田専太郎』 週刊ポスト 38-15 (1854) 06.4.7
 (4 書評) 荒屋鋪透著 『グレー=シュル=ロアンに架かる橋 黒田清輝・浅井忠とフランス芸術家村』 『美術研究』390 pp.68-69 06.12
 (4 書評) 鈴木義昭著 『夢を吐く絵師・竹中英太郎』 週刊ポスト 39-6 (1898) 07.2.2
 (4 解説) 東京文化財研究所「文書館・資料館めぐり」 『日本歴史』703 pp.88-89 06.12
 (6 講演) 黒田清輝の絵画世界 追い求めていたものをさぐる 豊田市美術館 06.7.22
 (6 講演) 国際的美術史家矢代幸雄のひとと功績 横浜美術館 06.11.4
 (6 講演) 佐藤敬 近代の形象を求めて 大分市美術館 07.1.13
 (6 講演) 浅井忠と明治期の洋画 東京国立博物館 07.1.20
 (6 講演) 三岸節子 描くことは生きること 江東区男女共同参画推進センター 07.2.10
 (8 展覧会監修) 東京国立博物館所蔵高野コレクション浅井忠展 京都高島屋 07.3.15-4.2

山野勝次 YAMANO Katsuji (客員研究員)

- (1 著書) 田村正人、山野勝次、奥谷禎一、林康夫、新井英夫、田中茂著編 『文化財の虫菌害と防除の基礎知識 2007 年改訂版』 文化財虫害研究所 07.1
 (2 報告) 平塚市美術館における生物被害調査報告 (山野勝次、小峰幸夫) 『文化財虫害研究所報告書』 pp.1-8 06.7
 (2 報告) 旧渋沢庭園重要文化財「晩香廬」虫害状況調査について (木川りか、小峰幸夫、山野勝次) 『東京文化財研究所報告書』 pp.1-7 06.11
 (3 論文) 旧日向邸ブルーノ・タウト「熱海の家」の虫害調査 フルホンシバンムシ (*Gastrallus* sp.) による木材の被害例について (木川りか、小峰幸夫、山野勝次、石崎武志) 『保存科学』46 pp.130-136 07.3
 (4 解説) 研究所の生い立ちと現況 『財団法人設立 50 周年誌』 pp.3-6 06.7
 (4 解説) 研究所 50 周年の回顧 文虫研と私 『財団法人設立 50 周年誌』 pp.30-31 06.7
 (4 解説) 研究所の事業活動 『財団法人設立 50 周年誌』 pp.35-46 06.7
 (4 解説) 文化財の虫菌害と防除の現状と展望 文化財を加害する昆虫 『財団法人設立 50 周年誌』

pp.59-66 06.7

(4 解説)文化財のシロアリ被害と防除対策の現状(山野勝次、小峰幸夫) 『文化財の虫菌害』52 pp.25-38
06.12

(6 発表)文化財のシロアリ被害・対策と今後注意すべき“乾材シロアリ”について(山野勝次、小峰幸夫)
平成18年度文化財の生物劣化対策の研究会 東京文化財研究所 06.11.16

(6 講義)昆虫による文化財の被害、文化財の虫害対策 第28回文化財虫菌害防除作業主任者能力認定試験
とその講習会 家の光会館 07.2.28

(7 所属学会)文化財保存修復学会、日本家屋害虫学会(評議員、防除士認定委員、学会賞・森八郎選考委員)
日本応用動物昆虫学会、日本昆虫学会、日本しろあり対策協会(理事、広報・普及委員会)

吉田直人 YOSHIDA Naoto (保存科学部)

(2 報告)キトラ古墳保護覆屋内の環境について(2) 土壌水分量推移と環境管理 (佐野千絵、犬塚将英、
間淵創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』46 pp.
235-242 07.3

(2 報告)「独々涅槃烏斯(ドドネウス)草木譜」原本の科学的調査(2)(吉田直人、佐々木良子、加藤雅人、
吉川也志保、岡本幸治) 『保存科学』46 pp.243-248 07.3

(2 報告)展示公開施設の館内環境調査報告 平成17年度 (吉田直人、佐野千絵、石崎武志) 『保存科
学』46 pp.327-331 07.3

(3 論文)紫外・可視反射スペクトル法による染料非破壊分析のための基礎研究(3) 染織品を想定した試
験片の紫外スペクトル測定 『保存科学』46 pp.75-84 07.3

(3 論文)ポータブルマルチLED蛍光分析装置の評価 既存装置との測定結果の比較 (谷島千明、岡村秀
樹、吉田直人、佐野千絵 『保存科学』46 pp.249-254 07.3

(5 学会発表)早稲田大学図書館蔵『独々涅槃烏斯草木譜』原本の材料調査(吉田直人、加藤雅人、佐々木良
子、吉川也志保、岡本幸治) 文化財保存修復学会第28回大会 国士舘大学 06.6.3-4

(5 学会発表)漆工品における藍の分光学的手法による非破壊的検出法(2) 最適測定条件および定量性
についての検討(吉田直人、三浦定俊) 日本文化財科学会第23回大会 東京学芸大学 06.6.17-18

(5 学会発表)Biological Issues for the Conservation of Mural Paintings of the Takamatsuzuka and Kitora
Tumuli in Japan (Rika Kigawa, Chie Sano, Tomohiko Kiyuna, Kwang-Deuk An, Junta Sugiyama,
Hajime Mabuchi, Naoto Yoshida and Sadatoshi Miura), The 21th IIC international congress, Munich,
06.8.28-9.1

(5 学会発表)ポータブルマルチLED蛍光分析装置の評価 既存装置との測定結果の比較 (谷島千明、北
見周子、吉田直人、佐野千絵、岡村秀樹) 第54回応用物理学関係連合講演会 青山学院大学相模原キャン
パス 07.3.27-30

(6 講演)有機質遺物の生物劣化とその防除 平成18年度埋蔵文化財担当者専門研修 奈良文化財研究所
06.6.8

(6 発表)反射分光法による染料調査 平成18年度保存科学部研究会「文化財の科学的調査法の研究 絵図
資料の科学的調査にむけて」 東京文化財研究所 07.2.28

(7 所属学会)文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本生物物理学会

綿田稔 WATADA Minoru (美術部)

(3 論文)雪舟入明補遺 シンポジウム報告と「破墨山水図」のこと 『天開圖畫』6 pp.23-40 06.9

(3 論文)雪舟自序を読む 『雪舟等楊「雪舟への旅」展 研究図録』 pp.258-264 中央公論美術出版 06.12

- (4 解説) 送雪舟詩並序(魯庵筆、永青文庫蔵) 同上 pp.128-129
- (4 解説) 送雲谷詩並序(徐璉筆、毛利博物館) 同上 pp.133-134
- (4 解説) 四季山水図巻跋文巻(毛利博物館蔵) 同上 pp.134-136
- (4 解説) 四季花鳥図屏風(雪舟筆、京都国立博物館蔵) 同上 pp.136-139
- (4 解説) 山水図(雪舟筆、菊屋家住宅保存会蔵) 同上 pp.154-155
- (4 解説) 七十一歳自画像(「雪舟」落款、藤田美術館蔵) 同上 pp.155-157
- (4 解説) 山水図(雪舟筆、個人蔵) 同上 pp.160-161
- (4 解説) 観音図(無款、個人蔵) 同上 pp.166-169
- (4 解説) 山水図(雪舟筆、東京国立博物館蔵) 同上 pp.170-172
- (4 解説) 雪舟像(「雪舟」落款、大和文華館蔵) 同上 pp.175-176
- (4 解説) 宗淵宛書状・山水図(雪舟筆、梅澤記念館蔵) 同上 pp.186-188
- (4 解説) 雪舟像(雲谷等與筆、個人蔵) 同上 p.202
- (4 解説) 雪舟像(雲谷等益筆、常栄寺蔵) 同上 pp.202-203
- (4 解説) 四季山水図巻(雲谷等益筆、毛利博物館蔵) 同上 pp.203-204
- (4 解説) 山水図屏風(雲谷等顔筆、個人蔵) 同上 pp.204-205
- (4 解説) 山水図屏風(雲谷等益筆、山口県立美術館蔵) 同上 p.205
- (4 資料) 雪舟年譜・史料(綿田稔、阿部朋絵編) 同上 pp.267-297
- (4 資料) 参考文献目録(綿田稔、高橋範子編) 同上 pp.298-304
- (4 解説) 平家物語図屏風(オーストリア応用美術博物館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成18年度(絵画/工芸品)』 pp.132-136 東京文化財研究所 07.3
- (4 解説) 鳥図屏風(シアトル美術館蔵) 同上 pp.174-176
- (6 講演) 雪舟の絵の面白さ 京博本四季花鳥図屏風を中心に 雪舟についての学習会in菜香亭2 山口市 菜香亭大広間 06.10.22
- (6 講演) 雪舟と宗湛 第40回美術部オープンレクチャー『人とモノの力学』 東京文化財研究所 06.10.28
- (6 講演) 雪舟と山口(江戸時代篇) 「雪舟への旅」展連続講座 山口県立美術館講座室 06.11.25
- (7 所属学会) 美術史学会
- (8 委員) 雪舟研究会(山口県立美術館) 研究委員
- (8 教育) 武蔵野美術大学非常勤講師